

はじめに

平成 26 年度概況

平成 26 年度は、モデル事業の「生活困窮者自立相談支援事業」も受託 2 年目として、相談件数も増加し、また相談内容も多岐に渡り、関係機関とのネットワークの構築もすすめながらの事業展開となりました。また、平成 27 年度からの全国的な事業開始に伴い、本会への視察や講演依頼も多く、まさに忙殺された 1 年となりました。

また、東京都の単独事業の「低所得者・離職者に対するアフターフォロー事業」を平成 26 年度も受託し、総合支援資金の利用者に対して、償還期間中に生活再建に関する総合相談や就労に向けた助言、関係機関の紹介等を行い、償還率の向上につなげ就労の継続等を図りました。

中学 3 年生や高校 3 年生に対する「受験生チャレンジ支援貸付事業」の貸付件数も 107 件に上り、貧困の連鎖に対する対応が一定図れたのではないかと考えます。

ボランティア活動センターこくぶんじでは、国分寺市内で活動するボランティアや NPO 団体、まちづくりに関係する方々 17 名で構成する運営委員会を設置いたしました。運営委員会の初企画として、国分寺市と共催で、市内の小学生や中学生、高校生、大学生等の若者と社会人による未来の国分寺を語るシンポジウムを開催しました。特別ゲストに田原総一郎さんをお招きし、未来の国分寺に辛口のコメントをいただきました。

ファミリーサポートセンター事業は、社会福祉法の改正により、それまでの公益事業から第 2 種社会福祉事業に変わりました。それに伴い、本会の定款の一部変更を平成 27 年 3 月に実施いたしました。

さまざまな議論をよんでいる社会福祉法人の社会貢献活動についても、東京都社会福祉協議会の社会福祉法人協議会や社会福祉協議会事務局長会等で議論が深められてまいりました。

そして、平成 27 年 10 月からスタートする「社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）」についても、関係するセミナー等に出席し情報収集をすすめておりますが、社会福祉事業の分野においても、その個人情報管理や運用等において大きな影響が出てくると考えられます。

社協の自主財源である「会員会費」も、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動も、減少傾向にあり、地域福祉推進の財源確保は非常に厳しい状況にあります。

そうした状況下において実施した平成 26 年度の事業ならびに決算について、ご報告いたします。

平成26年度の本会の取組み

1. 平成27年度から法施行される「生活困窮者自立促進支援法」のモデル事業を、平成25年度から26年度にわたり受託し、「自立生活サポートセンター」を開設しすすめてまいりました。
また、「総合支援資金」に係る未償還者への支援を行う「総合支援資金アフターフォロー事業」も実施しました。
2. 社協の地域福祉活動の自主財源確保の最も重要な「会員会費制度」の会員増加を図るために、コンビニ振込みやネット振込み等を検討してまいりました。
また、「赤い羽根共同募金」や「歳末たすけあい地域福祉活動募金」は、新たな協力団体の拡大をすすめ、市内の各関係団体や企業、商店会等のご協力を賜り実施いたしました。社会福祉法人の新会計システムへの移行は、税務顧問と協議し、平成27年度実施に向けてすすめてまいりました。
3. 「ボランティア活動センターこくぶんじ」のよりよい運用と活用をすすめるために、市民やボランティア、NPO、企業等多岐にわたる方々の参画により「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」を設置し、市民参加によるまちづくりの実現をめざし、多様な事業を展開してまいりました。
4. 認知症高齢者や障がい者等、誰もが地域で安心した生活が送れるように、「地域福祉権利擁護事業」や「成年後見制度」等の普及、啓発を行い、また、運営委員会を開催し市民からの要望等に応えてまいりました。
5. 受託5年目を迎えた「ファミリー・サポート・センター事業」は、社協の他の事業との連携を図りながら、利用会員及び援助会員の増を図ってまいりました。
平成27年4月からは、第2種社会福祉事業として再スタートし、より地域福祉との連携をすすめます。
6. 地震、集中豪雨、降雪等の自然災害に対して、国分寺市と社協との防災協定を基に、緊急時の必要な対応を行います。また、関係機関との協議をすすめ、具体的な対策について検討対応してまいります。

□ 社会福祉の調査・研究・企画

1. 先進的社会福祉の調査研究

全国社会福祉協議会や東京都社会福祉協議会、関係機関等主催による会議等へ役職員が参加し、国分寺の地域福祉推進の参考とした。

(1) 「平成 26 年度社会福祉協議会全国会議」

日 程 平成 26 年 6 月 12 日（木）～13 日（金）
テーマ 「社協・生活支援活動強化方針」の具体的展開
主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
後 援 厚生労働省
会 場 ニッショーホール、全日通霞が関ビル
参 加 理事 1 名、職員 1 名

(2) 「第 51 回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会」

日 程 平成 26 年 7 月 17 日（木）・18 日（金）
主 催 第 51 回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会実行員会
栃木県市町村社協職員連絡協議会
社会福祉法人 栃木県社会福祉協議会
後 援 栃木県、日航市、社会福祉法人日光市社会福祉協議会
会 場 きぬ川ホテル三日月
参 加 職員 2 名

(3) 「平成 26 年度区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会」

毎年開催される東京都社会福祉協議会主催の研究協議会に、本会役職員が参加した。
今回は、本会がモデル事業として取り組み、平成 27 年度から本格実施される「生活困窮者自立支援事業」について厚生労働省からの基調講演と、本会も含めた 3 カ所からの実践報告があった。

日 程 平成 26 年 9 月 26 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分
会 場 中野サンプラザ 13 階 コスモルーム
主 催 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
テーマ 「社協全体の機能・事業を活かして生活困窮者を地域で支える」
参 加 役職員 13 名
内 容 1. 基調講演
「生活困窮者自立支援制度と社協の役割・期待」
厚生労働省 社会援護局地域福祉課
2. シンポジウム
「新たな福祉課題・生活課題に対する社協の仕組み」
《コーディネーター》
文京学院大学 准教授 中島 修氏
《報告者》
社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 浦田 愛氏

社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会 雨宮 弘仁氏

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会 副田 拓人

3. 質疑応答・意見交換

(3)「全国生産活動東京大会」

全国の障害者授産施設の自主生産品が集まり、販売会を開催。国分寺から社会福祉法人けやきの杜も出店し、新規導入した急速フリーズドライ製法によるうどんを全国にPRした。

日 程 平成26年10月7日(火)

会 場 都立日比谷公園 他

参 加 事務局次長

(4)「国分寺市就労支援地域連絡会議」

国分寺市役所市民生活部経済課主催による担当の行政職員、自立生活サポートセンターこくぶんじ担当相談員、ハローワーク立川、しごとセンター多摩、多摩信用金庫の担当職員が集まり、地域就労に向けた相互の情報交換を目的に協議を行った。

日 程 平成26年10月21日(火)

2. 研修への参加

全国社会福祉協議会や東京都社会福祉協議会、関係機関等主催による研修等へ役職員が参加し、スキルアップに努めた。平成26年度は、地域福祉コーディネーター研修を1名が修了した。

(1)「平成26年度国分寺市民生委員・児童委員協議会管外研修」

日 程 平成26年6月20日(金)

主 催 国分寺市民生委員・児童委員協議会

視察先 山梨県立あけぼの医療福祉センター成人寮 アドバンテージあさひ
山梨県立あさひワークホーム

参 加 事務局長、職員2名

(2)「平成26年度区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修」実地研修編

日 程 平成26年9月9日(火)、10月7日(火)、10月21日(火)、10月28日(火)、11月28日(金)、12月3日(水)、12月8日(月)、平成27年2月16日(月)

主 催 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

研修先 西東京市社会福祉協議会

参 加 職員1名

(3)「平成26年度安全運転管理者講習会」

日 程 平成26年11月21日(水)

主 催 警視庁

会 場 府中グリーンプラザ

参 加 事務局次長(安全運転管理者)

3. 「社会福祉法人の社会貢献」に関する検討

東京都社会福祉協議会の内部で組織される社会福祉法人会主催の「社会貢献セミナー」に出席し、社会福祉法人の社会貢献の在り方に関する情報収集を行い、理事会等で検討した。

「社会貢献事業に関するセミナー」

日 程 平成 26 年 9 月 8 日（月）、平成 27 年 3 月 6 日（金）
主 催 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 社会福祉法人協議会
会 場 あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
参 加 事務局次長

4. 「社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）」に関する検討

平成 27 年度からスタートする「社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）」に関する情報収集を行った。

日 程 平成 27 年 2 月 4 日（水）
主 催 株式会社 大塚商会
会 場 プリンスパークタワー東京

日 程 平成 27 年 2 月 19 日（木）
主 催 株式会社 大塚商会
会 場 立川アレアレア 2

5. 「第3期国分寺市地域福祉活動計画」の推進

「第3期国分寺市地域福祉活動計画」（平成 25 年度～29 年度の 5 カ年計画）に基づき、市内における地域福祉を推進した。また、本会理事ならびに国分寺市等で構成する「地域福祉活動計画推進評価委員会」を設置した。

国分寺市が策定する地域福祉計画の策定委員として、本会から熊谷事務局長が参画し、地域福祉活動計画との連携を図った。また、市内で開催された関係団体懇談会及び市民ワークショップに職員が出席した。国分寺市地域福祉計画は、平成 27 年度中に策定予定。

6. 「社協強化発展計画」の策定

本会の事務所問題について事務局内部で検討し、国分寺市と打ち合わせを行った。

□ 連絡調整

1. 会議等への出席

東京都社会福祉協議会及び北多摩西部ブロック、三市社協連絡会、国分寺市等が主催する会議等へ役職員が出席し、情報交換・連絡調整を図った。

（1）「区市町村事務局長会」への参加

東京都社会福祉協議会主催の区市町村社協事務局長会に事務局長が出席し、情報収集・情報交換を行った。

回数	日 程	会 場
1	平成 26 年 5 月 1 日 (木)	東京都社会福祉協議会 (セントラルプラザ)
2	平成 26 年 6 月 25 日 (水)	〃
3	平成 26 年 10 月 23 日 (木)	〃
4	平成 27 年 1 月 23 日 (金)	〃

(2) 「北多摩西部ブロック社協会長・局長会」(8/28、1/13) への参加

北多摩西部ブロック (立川・昭島・国立・東大和・武蔵村山・国分寺) の社協会長および事務局長による「会長・局長会」に参加し、社会福祉事業に関して意見交換を行った。本会から顧問・名誉会長、会長、事務局長が参加した。

(3) 「北多摩西部ブロック社協事務局長会」への参加

北多摩西部ブロック (立川・昭島・国立・東大和・武蔵村山・国分寺) の事務局長による「事務局長会」に本会事務局長が参加し、主に以下の内容について意見交換等を行った。

日 時 平成 26 年 11 月 4 日 (火) 午後 3 時～5 時

会 場 くにたち福祉会館 小会議室

内 容 *東社協 社会福祉法人協議会 社会貢献事業について

*区市町村社会福祉協議会部会委員及び東社協評議員の推薦について

*その他

(4) 「東京都内社会福祉協議会職員連絡会」への参加

東京都内社会福祉協議会職員連絡会運営委員会の第 12 期委員(平成 26 年度～27 年度)として、本会職員 1 名を参加。「財源確保」の部会を担当し、各地区の状況について情報交換や講師を招き研修会を開催した。また、職員向けに各部会の連絡調整を行った。

内 容	日 程
運営委員会	6/13 (ファシリテーション研修あり)、3/5
第一部会	7/28、10/9、2/13、3/5
関プロ合同研	7/17～18

(5) 「平成 26 年度小金井・小平・国分寺三市社会福祉協議会連絡会」への参加

ブロックを超えて隣接する小金井市社会福祉協議会、小平市社会福祉協議会、国分寺市社会福祉協議会の 3 社協による情報交換を目的とした「三市社協連絡会」に、本会より北原会長他役職員が参加した。日本の社会事業に身をささげたポール・ラッシュ博士の教えから、福祉の原点を顧みつつ、三市社協役員相互の交流と情報交換を図った。

日 時 平成 26 年 10 月 20 日 (月) 午前 9 時～午後 4 時

会 場 清泉寮ポール・ラッシュ記念館 (山梨県北杜市)

主 催 社会福祉法人 小金井市社会福祉協議会

参 加 27 名 (国分寺市社協 7 名、小金井市社協 9 名、小平市社協 11 名)

(6) 「社会福祉法人館山市社会福祉協議会役員等研修」への対応

社会福祉法人館山市社会福祉協議会の豊房支部の役員研修として、黒鐘自治会 (国分寺市西元町四丁目) を来訪、地域包括支援センターとの連携による高齢者対応について情報交換等を行った。本会から事務局長と事務局次長が出席し、国分寺市社協の関わりと現状について説明した。

日 時 平成 26 年 12 月 12 日（金） 11 時～12 時 30 分
会 場 西元町四丁目アパート集会所
内 容 黒鐘自治会の取組み、館山市社協の取組み、国分寺市社協の取組み
出 席 事務局長、事務局次長

（7）「東京国分寺ロータリークラブ例会」への参加

東京国分寺ロータリークラブの例会に参加し、社会福祉協議会の事業概要を説明するとともに、事務所等を見学いただいた。

日 時 平成 27 年 1 月 27 日（火） 午前 11 時～午後 1 時
会 場 国分寺市立福祉センター 第 1 会議室
出 席 事務局長、事務局次長

（8）「総合支援資金アフターフォロー事業報告会」への参加

本会が都内の中で 5 地区の指定を受けて実施してきた総合支援資金アフターフォロー事業についての報告会が開催され、担当職員が出席し実施報告を行った。

日 時 平成 27 年 2 月 4 日（水） 午後 1 時 30 分～午後 5 時
会 場 東京都福祉保健局・病院経営本部研修センター
出 席 職員 2 名

（9）仮称「子ども・若者支援相談体制構築検討会」への参加

国分寺市子ども福祉部子育て相談室主催による国分寺市関係 9 課による仮称「子ども・若者支援相談体制構築検討会」に、本会より事務局次長が参加し、市内における若者支援及び各種相談受け入れ状況等について報告・情報共有した。

日 程 8/29、10/31、12/11、1/15、2/12、3/4

（10）「国分寺子育て支援事業者連絡協議会」への参加

育児中の保護者をサポートするために、民間の子育て支援事業者や子育て支援団体が連携し、よりよい育児相談及び育児支援を創造、提供することを目的に、「国分寺子育て支援事業者連絡協議会」が結成され、本会も参加した。

日 程 平成 27 年 2 月 19 日（木）
会 場 国分寺市子ども家庭支援センター

□ 普及宣伝

1. 平成 26 年度「第 2 回社協ふくしのつどい」の開催

本会の活動に寄与し、地域福祉の発展に多大な功績のあった個人及び団体を表彰し、感謝の気持ちを表すとともに、国分寺市民及び社会福祉関係者の皆さんに「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の推進に向けた積極的な福祉活動への参加と理解を呼びかけることを目的として開催。企画は、役職員による「プロジェクト委員会」（3/20、5/2、6/9、8/1）で協議した。

日 時 平成 26 年 6 月 22 日（日） 午後 1 時～4 時
会 場 国際文化理容美容専門学校 国分寺校
来場者 約 120 名
後 援 国分寺市／国分寺市教育委員会

協 賛 国際文化理容美容専門学校 国分寺校
 内 容 福祉功労者への感謝状贈呈
 社協事業報告
 映画上映「犬と猫と人間と2 動物たちの大震災」

表彰状贈呈者（敬称略 50音順）

（会員会費 福祉特別功労会員）

一般社団法人 国分寺市医師会	株式会社 丸福商事
----------------	-----------

（会員会費 事業所・団体会員）

医療法人社団 緑杉会	株式会社 内野工務店
株式会社 日吉興業	株式会社 みずほ銀行 国分寺支店
観音寺	下地税務会計事務所
社会福祉法人 国立保育会 西国分寺保育園	社会福祉法人 はらからの家福祉会
宗教法人 国分寺	タツミ建設株式会社
東栄会 地蔵尊	東京むさし農業協同組合 国分寺支店
特定非営利活動法人 あおぞら	特定非営利活動法人暖家グループホームとくら
有限会社 井口葬儀店	有限会社 東陽堂印房
有限会社 読売新聞国分寺サービスセンター	

（会員会費 個人特別会員）

池谷 昭利	池谷 一	池谷 敏子
石川 眞澄	上嶋 美智子	遠藤 久基
尾崎 栄一	尾崎 喜代江	尾崎 幸信
川田 章子	川田 利通	坂本 喜久子
坂本 賢治	佐藤 孝市	佐藤 秀男
佐藤 ヒロ子	佐藤 眞紀子	佐藤 洋市
清水 弘	須崎 寛	鈴木 滋子
高橋 勝寿	東京国分寺 ロータリークラブ	戸部 光榮
中藤 伸弥	那知上 フク	新田 立美
降矢 幸恵	星 和子	三ツ木 静江
三ツ木 政彦	宮澤 杉太郎	横田 一枝
横田 美郎	和地 明男	

（高額寄付者 年間5万円以上）

いなげや国分寺西恋ヶ窪店	点字グループ てんとうむし
東京武蔵国分寺ロータリークラブ	

(地域福祉活動功労者)

稲葉 右二 (地域支え合い活動)

(登録団体・サロン)

アート工房の会	おはなしの会「でんでんだいこ」	ガールスカウト東京都第97団
国分寺語りの会	国分寺市防災一七会	転倒予防体操の会
東・西元町防災会		

(ボランティアステーション：車いすステーション)

医療法人社団 たけむら整形外科	新町地区連合自治防災会 (佐藤宅)
-----------------	-------------------

(まごころネットワーク登録ボランティア)

佐伯 かよ子	志賀 雅美	高橋 美智子	松本 千恵子	宮下 正子	宮田 和子
--------	-------	--------	--------	-------	-------

感謝状贈呈者 (敬称略 50音順)

(会員会費 事業所・団体会員)

一般社団法人 東京都国分寺市歯科医師会	家庭料理 隅田
株式会社 かめや不動産	株式会社 菰田印刷
国際ソロプチミスト国分寺	学校法人国際文化学園 国際文化理容美容専門学校国分寺校
国分寺マンション管理組合法人	財団法人 健康福祉サービス協会
社会福祉法人 けやきの杜	社会福祉法人 ななえの里
社会福祉法人 万葉の里	東京ガイシ 株式会社
東元町商店会	有限会社 やしの木
有限会社 ヤマコオ	

(会員会費 個人特別会員)

朝倉 さく	岩崎 明	岩崎 文子
追谷 恵子	大木 勇雄	尾亦 清
笠原 三千代	株式会社 ENEOS フロンティア	株式会社 山進工業
川井 寿子	川島 章子	木村 栄一
協和プラスチック有限公司	熊谷 政子	倉田 節子
坂本 雅光	佐々木 仁一	佐藤 心一
島崎 平吉	清水 玉江	新海 彦一
鈴川 由仁子	関口 雄基臣	竹中 芙美代
田中 久美子	内藤 利子	那知上 清
西川 勲	西川 房雄	濱仲 市郎
半村 登茂枝	福本 恵子	富士野 喜美代
富士野 みや	藤巻 英之	船引 平八郎
ブロードリーフメイツ国分寺	松本 尚子	松本 晴洋
松本 裕子	矢崎 宣利	有限会社 中央商事不動産

(高額寄付者 年間2万円以上)

アモエニタス 多賀子	ヴィタリ・ユシュマノフを 応援する会	株式会社 天章堂
国分寺南栄商店会	幼児リトミックサークル パヤパヤ	ルネサスエレクトロニクス 労働組合 武蔵支部

(地域交流会)

あずま会	いずみ会	きたこい会	こいがくぼ会	ささの会
さつき会	すみれ会	たちばな会	ふれあい会	むらさき会

(登録団体・サロン)

エル・ツァイト	えんがわ SALON	OH! ジーンズ
かたぐるまの会	北多摩東地区保護司会 国分寺分区	北の原厚生会
北町公園をみまもる会	コアラッコ・親子ひろばサポ ート国分寺	高次脳機能障がい者の会 メビウスのWA
国分寺市ゲートボール連盟	国分寺市身体障害者福祉協会	国分寺障害者団体連絡協議会
国分寺市老人クラブ連合会	国分寺モリタテ会	社会福祉法人 はらからの家福祉会
高木長寿会	CHEERS	特定非営利活動法人 NPO研修・情報センター
東元町明寿会	富士本一三三会	本多連合町会
もとまち公民館 利用者連絡会	友愛会	雪どけ

(ボランティアステーション：ふれあい募金箱、車いすステーション、自動販売機設置協力店)

公益財団法人 鉄道総合技術研究所	デイサービスセンターやわら ぎ・健康の駅	大和荘 廣瀬宅
---------------------	-------------------------	---------

(まごころネットワーク登録ボランティア)

浅原 豊子	井草 千恵子	五十幡 淳子	碓氷 滋子	川村 ちひろ
清 さち子	中村 美津子	野崎 洋子		

2. 「福祉関係団体新年会」の開催

国分寺市内外の福祉関係団体や協力団体、自治会・町内会等に日頃の感謝を伝えるとともに、相互の情報交換ならびに交流の場として、「福祉関係団体新年会」を開催した。

日 時 平成27年1月10日(土) 午後2時～4時

会 場 国際文化理容美容専門学校 ホール

出席者 134名

3. 国分寺市社会福祉だより「ふくし」の発行

本会の事業計画、予算、事業報告、決算等や国分寺市内外の社会福祉関係の情報を市民により分かりやすく提供する広報紙として、社会福祉だより「ふくし」タブロイド版、4ページを

年6回、偶数月発行し市内全世帯へ配布するとともに、関係機関、団体等へ配布した。

12月1日号は「ふくし」発行200号記念号として発行した。また、会員会費増強運動のPRとして、「ふくし会員会費特別号」を平成26年6月15日に発行、市内全戸配布した。

また、紙面の一部を有料広告として募集し、平成26年度は以下のように掲載した。

発行回数 年6回

発行部数 65,000部

配 布 一般社団法人 シルバー人材センター、社会福祉法人 希望園

【平成26年度「ふくし」発行概要および有料広告一覧】

号数	発行日	内 容
196	4月15日	平成26年度事業計画・予算、理事・監事・評議員改選、歳末たすけあい地域福祉活動募金地域配分、自立サポートセンター・権利擁護センター・ファミリーサポートセンター・貸付事業、ゲートボール春季初心者講習会、ここねっと情報、ボランティア運営委員会発足、ボランティア保険案内、ここねっと情報等告知、東日本大震災義援金、大島台風26号義援金、寄付お礼
		有料広告：「株式会社アッサム在宅医療サービス」「影山社会保険労務士事務所」「鍼灸宮崎堂」
197	6月1日	平成26年度「第2回社協ふくしのつどい」、社協会員会費増強運動、赤い羽根地域配分、社会貢献型自動販売機、権利擁護センター・ファミリーサポートセンター・貸付事業、社協後援行事案内、寄付、ここねっと情報、サマー体験ボランティア参加者募集等、平成26年度ここねっと推進助成事業、研修・講座情報
		有料広告：「株式会社アッサム在宅医療サービス」「NPO法人オアシスらんど」「影山社会保険労務士事務所」「鍼灸宮崎堂」「中央在宅マッサージ 株式会社てあて」
198	8月1日	ボランティア無料セミナー、自立シンポジウム、はり・灸マッサージ治療券、平成25年度事業報告・決算報告、寄附お礼、社協ふくしのつどい報告、自立生活サポートセンター、権利擁護センター・ファミリーサポートセンター・貸付事業、ゲートボール初心者後期講習会、ここねっと情報等告知、第2期精神保健福祉ボランティア養成講座、サマー体験ボランティア参加者募集、「ここねっと推進助成事業」
		有料広告：「株式会社アッサム在宅医療サービス」「NPO法人オアシスらんど」「影山社会保険労務士事務所」「鍼灸宮崎堂」「中央在宅マッサージ 株式会社てあて」「東京都福祉人材センター多摩支所」
199	10月1日	赤い羽根共同募金運動、成年後見制度公演、自動販売機設置報告・設置のお願い、赤い羽根共同募金地域配分申請受付、自立生活サポートセンターこくぶんじ・権利擁護センター・ファミリーサポートセンター・貸付事業、社協後援イベント、サマー体験ボランティア参加者体験談、イベント参加等告知、平成26年度会員会費増強運動中間報告、

		寄付、義援金 有料広告：「株式会社アッサム在宅医療サービス」「NPO 法人オアシスらんど」「影山社会保険労務士事務所」「中央在宅マッサージ 株式会社てあて」
200	12月1日	創刊 200 号に寄せて（会長）、200 号記念社協クイズ、ホームページリニューアル、歳末たすけあい・地域福祉活動募金、成年後見制度講演会告知、権利擁護センター・ファミリーサポートセンター・貸付事業・自立サポートセンターこくぶんじ、社協後援イベント、シンポジウム告知、ここねっと推進助成事業審査結果、ボランティア養成講座等告知、軟式少年野球連盟赤い羽根街頭募金、寄付、台風大雨に対する義援金報告 有料広告：「株式会社アッサム在宅医療サービス」「NPO 法人オアシスらんど」「影山社会保険労務士事務所」「中央在宅マッサージ 株式会社てあて」
201	平成 27 年 2 月 1 日	ここねっと推進助成事業案内、成年後見制度講演会告知、職員募集、権利擁護センター・ファミリーサポートセンター・自立生活サポートセンターこくぶんじ、ここねっと情報公開講座・養成講座告知、ボランティア保険。赤い羽根共同募金、歳末たすけあい・地域福祉活動募金、寄付等報告 有料広告：「株式会社アッサム在宅医療サービス」「NPO 法人オアシスらんど」「影山社会保険労務士事務所」「中央在宅マッサージ 株式会社てあて」

4. 福祉情報システム（ホームページ）の運営

本会事業案内や市内外の福祉情報を市民に情報提供するために、ホームページの運営を行った。また、12 月末に社協ホームページのリニューアルを行い、更なる情報の充実とより分かりやすく、タイムリーな情報提供に努めた。

国分寺市社会福祉協議会 <http://www.ko-shakyo.or.jp>

ボランティア活動センターこくぶんじ <http://tokyo.town-info.com/kokubunji/>

5. 「自治会・町内会連絡会」の開催

国分寺市市民生活部協働コミュニティ課と共催で、「自治会・町内会連絡会」を年 3 回東西 2 カ所で開催し、会員会費や歳末たすけあい運動、ここねっと等の協力依頼やボランティア、自立サポートセンター、権利擁護、ファミリーサポート関連の情報提供を行った。

後半の懇談会を下記の内容で実施し、自治会運営においての先進的な取り組みや課題について情報交換を実施した。職員もファシリテーターとして参加した。

回	日程	会場	日程	会場
1	平成 26 年 6 月 5 日（金）	国分寺市立 福祉センター	平成 26 年 6 月 7 日（土）	国分寺労政会館

2	平成 26 年 10月23日(金)	国分寺市立 福祉センター	平成 26 10月 25 日 (土)	国分寺労政会館
3	平成 27 年 2月 5 日 (木)	国分寺市立 福祉センター	平成 27 年 2月 7 日 (土)	国分寺労政会館

懇談会テーマ

第1回：近隣自治会・町内会の顔合わせ、自己紹介

第2回：防犯防災、地域の高齢化、自治会加入促進

(事前に希望を聞き、興味のある内容でグループに分かれ、情報交換を行った)

第3回：地域包括支援センター（高齢者相談室）との情報交換

(自治会・町内会を市内 6 地区にグループ分けし情報交換を行った)

6. 市内事業への共催・後援等の協力

国分寺市内の関係団体等が開催するイベントに対し、共催や後援等の協力を行った。

開催日	団体名	行事名
平成 26 年 4 月～ 平成 27 年 3 月	ここねっとサロン	毎月地域で開催する活動
平成 26 年 4 月 6 日	本多花まつり実行委員会	第 33 回本多花まつり
平成 26 年 4 月 12・13 日	第 31 回万葉花まつり 実行委員会	第 31 回万葉花まつり 「歴史・自然・人との出会い」
平成 26 年 5 月 31 日	東京国分寺ライオンズクラブ	第 31 回成人病（生活習慣病） 予防講演会
平成 26 年 6 月 4 日	おがわ眼科	第 8 回眼のいきいき健康講座 －生活習慣と眼の病気－
平成 26 年 6 月 4・11・18 日 7 月 2・9・16 日	拡大写本こくぶんじ	拡大教科書作成のためのボランティア 入門講座
平成 26 年 6 月 8・15 日	東京土建一般労働組合 小金井国分寺支部	全建総連・第 37 回住宅デー
平成 26 年 6 月 12 日	ヴィタリ・ユシュマノフを 応援する会	～午後のやすらぎコンサート～ ヴィタリお楽しみチャリティーリサイタル
平成 26 年 6 月 18・24・25・ 26 日、7 月 2 日	社会福祉法人 至誠学舎立川 至誠ホーム	ボランティア講座 お年寄りの思いを残してあげよう ～傾聴を形に～
平成 27 年 1 月 9 日		第 7 回マーガレットサロン 至誠ホーム講演会
平成 26 年 6 月 28 日 10 月 25 日	弁護士法人 多摩パブリック法律事務所	創立 6 周年記念無料法律相談会

平成 26 年 7月5・12・19日		やってみよう 夏のプログラム
平成 26 年 12月13・20日 平成 27 年 1月17日	中学生の広場	やってみよう 冬のプログラム
平成 26 年 9月2日	国分寺稲門会	第四回 国分寺寄席
平成 26 年 9月11日	公益社団法人 国分寺市 シルバー人材センター	国分寺市制施行 50 周年 シルバー人材センター特別講演会
平成 26 年 9月13日	国分寺市	平成 26 年度国分寺市敬老会（共催）
平成 26 年 10月14日	みんなで歌う会	第 12 回 みんなで歌う会 歌は虹の架け橋
平成 27 年 3月29日	歌は虹の架け橋	第 13 回 みんなで歌う会 歌は虹の架け橋
平成 26 年 11月23日・24日	ぶんぶんウォーク実行委員会	ぶんぶんウォーク 2014 ～国分寺再発見～
平成 26 年 9月22日	国分寺難病の会	笑いと歌の会
平成 26 年 10月4日	国分寺市“社会を明るくする 運動”推進委員会	“社会を明るくする運動” 吹奏楽ひまわりコンサート
平成 27 年 3月26日		
平成 26 年 10月5日	国分寺市老人クラブ連合会	第 44 回 国分寺市老人クラブ連合会大運動会
平成 26 年 11月13日		第 34 回 国分寺市老人クラブ連合会芸能大会
平成 26 年 10月9日	公益財団法人東京しごと財団	第 2 回全年齢対象合同就職面接会 （共催）
平成 26 年 12月11日		第 3 回全年齢対象合同就職面接会 （共催）
平成 26 年 10月12日	有限会社 ノバック	ロコフェスタ vol.10
平成 26 年 10月18日	第 26 回少年少女ふるさと 作文コンクール実行委員会	第 26 回少年少女ふるさと作文 コンクール
平成 26 年 10月16日	歯ミカップ実行委員会	第 8 回 歯ミカップ

平成 26 年 10 月 19 日	国分寺市国際協会	外国人のための無料専門家相談会
平成 26 年 10 月 25 日	社会福祉法人けやきの杜に協 力する会	「けやきの杜に協力する会」 創立 13 周年記念チャリティーイベント
平成 26 年 10 月 26 日	NPO 法人 すまいる	すまいる 20 周年記念 講演会
平成 26 年 11 月 1・2・3 日	赤い羽根少年野球大会 実行委員会	第 3 回赤い羽根少年野球大会
平成 26 年 11 月 5・12・19・26 日	社会福祉法人 至誠学舎立川 至誠ホーム 至誠キートスホ ーム	ボランティア養成講座
平成 26 年 12 月 6 日	警視庁小金井警察	危険ドラッグ撲滅ステージ
平成 27 年 1 月 31 日	東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート実行委員	東日本大震災復興支援チャリティーコン サート
平成 27 年 2 月 5 日	社会福祉法人 万葉の里を後援する会	ハートフルコンサート 2015
平成 27 年 2 月～10 月	ネパールの子どもを 支援する会	ネパールの子どもたちへの教育支援・ 井戸掘削支援活動
平成 27 年 3 月 29 日	東京司法書士会三多摩支会	忘れてほしくない！ 電気のふるさと 福島県おおくま

7. 市内のイベントへの参加

(1) 「万葉花まつり」への参加

第 31 回万葉花まつりに出店し、キャラメルポップコーンの販売とボランティア活動セン
ターこくぶんじの PR を行った。またそのための実行委員会に参加した (2/26、4/3)

日 程 平成 26 年 4 月 13 日 (日)

会 場 武蔵国分寺史跡公園

(2) 「国分寺まつり」への参加

市民まつりである「国分寺まつり」に出店し、キャラメルポップコーンの販売と、ボラン
ティア活動センターこくぶんじの PR を行った。また、隣接する高齢者施設の入居者と一
緒にまつりを楽しむため、ボランティアによる外出介助を行い、職員も 2 名同行した。

日 程 平成 26 年 11 月 2 日 (日)

会 場 都立武蔵国分寺公園

(3) 「恋ヶ窪商店会」との連携

市役所前の通り沿いを中心の商店会「恋ヶ窪商店会」が主催した『納涼はあとふるまつり』
と『ハロウィン仮装スタンプラリー』に出店し、キャラメルポップコーンの販売と、ボラ
ンティア活動センターこくぶんじの PR を行った。

『納涼はあとふるまつり』

日 程 平成 26 年 8 月 2 日 (土)

会 場 国分寺市役所駐車場

『ハロウィン仮装スタンプラリー』

日 程 平成 26 年 10 月 18 日 (土)

会 場 JA 駐車場

8. 実習生・学生等の受入

(1) 社会福祉援助技術現場実習等の受け入れ

福祉職の次世代育成の観点から、社会福祉援助技術現場実習の受け入れを行った。

学生には、社会福祉協議会の社会福祉事業の理解と主に小地域福祉活動が地域でどのように展開されているのかを、現場を通して実習指導を行った。

《平成 26 年度実習生受け入れ状況》

学 校 名	実習期間	人数
上智社会福祉専門学校	12 日間	1 名
NHK 学園 2 年生	12 日間	1 名
東京福祉保育専門学校	23 日間	2 名
上智大学	30 日間	1 名
白梅学園大学	15 日間	2 名
東洋大学	23 日間	2 名
日本社会事業大学通信教育科	23 日間	1 名
日本福祉教育専門学校	23 日間	1 名
NHK 学園 1 年生	12 日間	1 名
大妻女子大学	23 日間	1 名

(2) 東京経済大学特別事業「学生の地域貢献」の受け入れ

国分寺市に本拠を置く唯一の大学である東京経済大学の特別事業「学生の地域貢献」は、国分寺市内における学生のボランティア活動を正課教育に位置づけ、その一層の推進を図るものであり、本会では、「第 2 回社協ふくしのつどい」のメニューを提供。3 名の学生を受け入れた。(説明会：5/19 報告会：12/22)

□自主財源の確保

1. 会員会費増強運動の実施

平成26年6月20日より7月19日までを「会員・会費増強運動月間」として、自治会・町内会や市内関係団体、社協理事・監事、評議員、協力員により、会員・会費の増強を図った。

自治会・町内会には、6月に「自治会・町内会連絡会」を開催し、協力を依頼した。

また、市内の福祉施設、ボランティア・市民活動団体、事業所等にもご協力いただいた。

平成26年度会員会費実績

会員数	7,033人	会費金額	6,153,210円
寄付者	7,276人	寄付金額	1,101,006円
合計	14,309人	合計	7,254,216円

(1)「福祉特別功労会員」(1口100,000円以上)(順不同 敬称略)

株式会社 丸福商事	安藤 陽一	一般社団法人 国分寺市医師会
有限会社 英	匿名	

(2)「事業所・団体会員」(1口10,000円以上)(順不同 敬称略)

東元町商店会	社会福祉法人ななえの里	株式会社内野工務店
株式会社かめや不動産	株式会社コモダ印刷	東栄会 地藏尊
社会福祉法人けやきの杜	有限会社やしの木	タツミ建設株式会社
社会福祉法人万葉の里	特定非営利活動法人暖家グループホームとくら	読売センター国分寺
株式会社日吉興業	国際文化理容美容専門学校国分寺校	社会福祉法人 はらからの家福祉会
特定非営利活動法人国分寺ハンディキャブ運営委員会	株式会社みずほ銀行 国分寺支店	社会福祉法人にんじんの会
社会福祉法人コロロ学舎ET教室	社会福祉法人浴光会あじさい苑	東京ガイシ株式会社
オザキエンタープライズ株式会社	特定非営利活動法人グリーンハート	宗教法人 國分寺
社会福祉法人東京聴覚障害者福祉事業協会たましろの郷	東京むさし農業協同組合 国分寺支店	有限会社井口葬儀店
特定非営利活動法人あおぞら	医療法人社団緑杉会	有限会社東陽堂印房
社会福祉法人至誠学舎立川至誠ホームミンナ	下地税務会計事務所	ツクイ恋ヶ窪

(3)「グループ会員」(1口 3,000円以上)(順不同 敬称略)

国分寺市寿奉仕団	特定非営利活動法人すまいる	森永建設株式会社
こひつじ幼稚園バザー委員会	共益カラオケ同好会	株式会社興和不動産
本多南寿楽会	国分寺あゆみ会	東迎接骨院
手話サークル国分寺	エル・ツァイト	濱崎会計事務所
かたぐるまの会	声のミニコミ誌こだま	古川歯科医院
深田記念館	国分寺エンジニアリングセンター	有限会社石のフジケン
三北交友会	中学生の広場	山口一級建築士設計事務所
南寿会	西武信用金庫	渡辺工業有限会社
本多北四季の会	おがわ眼科	愛泉葬祭株式会社
本多東寿楽会	渡邊司法書士事務所	国分寺市立第四小学校 PTA 元町北地区
富士本一三三会	株式会社スタンレービル管理	転倒予防体操の会
音訳グループやまばと	株式会社川島塗装	拡大写本こくぶんじ
国分寺恋ヶ窪の会	寿建築設計事務所	ひかり新幹線おやじの会
きたのはらふれあいサロン	有限会社四條板金工業	オパール料理同好会
有限会社母と子のサロン	株式会社ふらいと	もとまち公民館利用者 連絡会
国分寺難病の会	有限会社スタンド・フィールド	いきいきJBクラブ
いきいきくらぶ		

(4) 自治会・町内会別実績

自治会名	金額(円)
東元町一丁目自治会	289,300
元町自治会	379,050
元町親交会	68,200
東急住宅自治会	13,500
西元町二丁目町会	50,000

黒鐘自治会	40,000
南町一丁目自治会	64,900
南町二丁目町会	107,650
南口町会	62,200
南町三丁目花沢台町会	51,900
本町一・二丁目東町会	52,700
本町二丁目北町会	26,300
本町三丁目東町会	30,500
本町三四自治会	35,500
本町四丁目町会	30,000
都営国分寺本町四丁目アパート花沢自治会	17,100
本多一丁目東町内会	61,800
本多一丁目西町内会	26,700
本多二丁目東町内会	24,000
本多二丁目西町内会	46,000
本多三丁目南町内会	53,500
本多三丁目北町内会	103,800
本多四丁目東町内会	62,500
本多四丁目西町内会	98,000
本多五丁目東町内会	116,000
本多五丁目西町内会	30,000
ニュー国分寺ハイツ自治会	10,000
泉町大和会	20,000
東松風園中一組	7,000
東松風園中二組	13,500
東松風園西一組	3,000
マンション国分寺台管理組合	5,000
押切間和光会	10,000
若松会	15,500
泉町親交会	5,000
松泉会	5,000

泉町西自治会	13,000
泉町三丁目親和会	33,100
さつき会	10,000
いずみ自治会	12,500
長月会	3,000
西国分寺史跡通り住宅管理組合	10,500
東恋ヶ窪二丁目自治会	90,050
東恋ヶ窪三丁目自治会	106,000
東恋ヶ窪四丁目自治会	131,410
東恋ヶ窪六丁目自治会	60,600
泉山自治会	102,400
西国分寺北口自治会	10,000
西恋ヶ窪一丁目自治会	10,000
西恋ヶ窪二丁目自治会	32,000
西恋ヶ窪三丁目自治会	72,400
西恋ヶ窪四丁目自治会	47,710
武蔵台自治会	32,500
日吉新和会	9,500
日吉町二丁目自治会	40,000
内藤自治会	50,000
内藤睦会	20,000
内藤一丁目第3都営アパート自治会	13,500
戸倉自治会	831,635
平和台自治会	10,000
西の原自治会	40,000
富士本グリーンの会	3,000
富士本一丁目七八会	4,000
富士本一丁目自治会	20,000
富士本二丁目自治会	50,000
富士本三丁目自治会	45,000
JR光町アパート自治会	1,500

光町南部自治会	100,000
光町北部自治会	100,000
みやま会	4,000
なでしこ会	16,500
西町友和会	3,000
上谷保自治会	35,000
くぬぎ会	5,000
中藤南会	15,000
若草会	11,000
けやき台分譲団地管理組合	24,300
西町弁天町内会	80,000
西町中藤町会	123,600
西町さくら会	4,000
高木町自治会	100,000
新町一丁目自治会	10,000
新町あけぼの会	6,500
新町えのき自治会	19,000
新町はづき自治会	15,500
新町すみれ自治会	18,000
共益新町自治会	77,350
新町3丁目自治会	84,361
新町3丁目親睦会	25,900
共益東部自治会	131,800
北町四つ葉会	2,000
合 計 (91自治会)	4,962,216

2. 「ふれあい募金箱」の実施

国分寺市内の商店や郵便局、JA 東京むさし農業協同組合等の協力により、「ふれあい募金箱」を設置した。平成 26 年度の募金総額は、141,505 円（市内 42 ヶ所設置）。

ふれあい募金箱設置協力店一覧

（順不同・敬称略）

No.	協 力 店 名	No.	協 力 店 名
1	らくだデイサービス		

2	株式会社ブックスセンターいとう 国分寺店	23	特定非営利活動法人国分寺市 手をつなぐ親の会
3	山水堂	24	シルバーサロンOWL
4	国分寺泉郵便局	25	高輪エネルギー株式会社
5	アマネシ酒店	26	社会福祉法人けやきの杜 希望園
6	有限会社鳥芳	27	Jマート国分寺店
7	デイサービスセンター花畑	28	Yショップ日吉店
8	ハート薬局	29	国分寺内藤郵便局
9	季樂	30	国分寺富士本郵便局
10	割烹 さがみ	31	浜木綿
11	国分寺本町郵便局	32	コミュニティストア かしや
12	三多摩医療生活協同組合	33	国立駅北口郵便局
13	シンカイ写真館	34	公益財団法人鉄道総合技術研究所
14	国分寺本多郵便局	35	国分寺光郵便局
15	特別養護老人ホーム にしき苑	36	スリーエフ 国分寺光町店
16	国分寺東恋ヶ窪四郵便局	37	スリーエフ 国分寺西町店
17	東京むさし農業協同組合国分寺支店	38	国分寺西町郵便局
18	東京むさし農業協同組合 国分寺ファーマーズ・マーケット	39	オン・デマンド立川店
19	社会福祉法人ななえの里 ともしび工房	40	国分寺市立福祉センター
20	ラスベガス国分寺店	41	ボランティア活動センター こくぶんじ
21	麵処 更科	42	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
22	特別非営利活動法人暖家		

3. その他の自主財源

市民の皆さんや施設等にご協力いただき、清涼飲料水等の自動販売機を設置、収益を自主財源とした。また、社会福祉だより「ふくし」に有料広告の掲載、使用済みインクカートリッジの回収などの収益を図り、自主財源の確保に努めた。

【自動販売機設置場所一覧】

(敬称略)

設置場所 (台数)	住所	設置場所 (台数)	住所
ボランティア活動センター こくぶんじ (1台)	東元町3丁目	あじさい苑 (1台)	東恋ヶ窪4丁目

武蔵国分寺（3台）	西元町1丁目	戸倉第2テニスコート （2台）	戸倉2丁目
大和荘（1台）廣瀬宅	南町3丁目	森田駐車場（1台）	日吉町2丁目
アワーズ（1台）	東恋ヶ窪2丁目	東京日産自動車販売株式会社 国分寺店（1台）	西元町3丁目

□生活福祉資金、総合支援資金等の貸付

生活福祉資金は、実施主体の東京都社会福祉協議会の窓口として、他からの借入が困難な世帯を対象に、無利子または低利子で資金を貸付け世帯の自立を図ることを目的として実施。

総合支援資金は、失業等により生計の維持が困難となった世帯に対し、世帯の自立を支援することを目的として実施した。

緊急小口資金は、緊急かつ一時的に生計の維持が困難な場合。不動産担保型生活資金は、不動産を担保とした生活費の貸付。臨時特例つなぎ資金は、公的給付制度または公的貸付制度が受理され、当該給付までの貸付。

貸付対象には収入基準があり、貸付種類によっては有利子となる。貸付から返済完了に至る過程で、民生委員による面接・援助活動、本会相談員による相談支援をおこなった。

（1）生活福祉資金・総合支援資金の貸付業務

前年度と比較して、相談件数は減少、決定件数は1件増加した。

《平成26年度貸付決定件数・決定金額・相談件数》

相談内容	資金種別	決定件数	貸付決定額	相談件数
生活福祉資金	生活福祉資金	0	0円	69
	教育支援資金	4	5,824,000円	147
	緊急小口資金	2	200,000円	87
	小計	6	6,024,000円	303
総合支援資金	住宅入居費	1	243,682円	97
	生活支援費	1	255,000円	
	一時生活再建費	0	0	
	小計	2	498,682円	
臨時特例つなぎ資金		0	0	0
不動産担保型資金		2	40,180,000	105
その他相談				54
離職者支援資金償還				22
総合計		10	46,702,682円	581

（2）貸付資金等の説明会・研修会への参加

東京都社会福祉協議会主催の説明会や研修会に本会担当職員を派遣した。

制度の変更や事例を基にした対応、他市区町村社協の取り組み方法等、幅広く情報交換が行われた。

《平成 26 年度研修等》

内 容		日 程
生活福祉資金新任研修	基本研修	平成 26 年 4 月 18 日 (金)
	貸付共通編	平成 26 年 4 月 21 日 (月)
	福祉資金・教育支援資金貸付編①	平成 26 年 4 月 24 日 (木)
	福祉資金・教育支援資金貸付編②	平成 26 年 5 月 8 日 (木)
	総合支援資金・臨時特例つなぎ資金貸付編①	平成 26 年 5 月 14 日 (水)
	総合支援資金・臨時特例つなぎ資金貸付編①貸付編②	平成 26 年 5 月 16 日 (金)
	不動産担保型生活資金編	平成 26 年 6 月 4 日 (水)
	償還編	平成 26 年 6 月 12 日 (木)
生活福祉資金研修	平成 26 年度事業説明会	平成 26 年 4 月 14 日 (月)
	平成 26 年度第 2 回貸付事業説明会 (生活保護世帯への必需品等の購入のための貸付)	平成 26 年 6 月 26 日 (木)
	テーマ別研修会 生活福祉資金	平成 26 年 8 月 26 日 (火)
	実務研修会・教育支援資金	平成 26 年 9 月 5 日 (金)
	テーマ別研修会 生活福祉資金	平成 26 年 10 月 31 日 (金)
	テーマ別研修会 生活福祉資金	平成 26 年 11 月 27 日 (木)
生活保護制度の概要研修		平成 26 年 12 月 2 日 (火)
多重債務に関する研修	新任職員向け①	平成 26 年 6 月 17 日 (火)
	経験者向け	平成 26 年 8 月 21 日 (木)
	新任職員向け②	平成 26 年 10 月 10 日 (金)
制度改正に関する事務説明会	平成 27 年度からの生活困窮者自立支援制度等の開始に伴う運用変更について	平成 27 年 3 月 12 日 (木)

(3) 「民生委員・児童委員生活福祉資金研修会」

民生委員・児童委員を対象とした生活福祉資金に関する研修会。主な研修内容は、生活福祉資金貸付事業の概要と民生委員の役割等。

日 程 平成 27 年 1 月 21 日 (水)

会 場 なかの ZERO・大ホール

主 催 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

参 加 7 名。

(4) 「北多摩西部ブロック生活福祉資金担当者会議」

北多摩西部ブロック社協生活福祉資金担当者による担当者会議に参加し、「生活困窮者自立支援法と生活福祉資金との関わり」をテーマに自立支援事業の進捗状況、生活福祉資金担当者としての関わりについて情報交換を行った。また、オブザーバーとして東社協の福

社資金貸付担当者に参加いただき、都内全体の状況や国等の動向について報告いただいた。

日 程 平成 26 年 11 月 18 日（火）

会 場 東大和市社会福祉協議会 会議室

□総合支援資金アフターフォロー事業

平成 24、25 年度に引続き単年度事業として、東京都から受託し実施した。

生活福祉資金の総合支援資金の償還が開始した借受人に対し、生活・就労等に関する総合的な相談および就労に向けた積極的な支援、償還に関する相談に取り組んだ。

総合支援資金借受人 36 名に対し、自宅訪問等、アウトリーチなどの継続的な支援を行った。

また、相談者には個別に、毎月ダイレクトメールで「アフターフォロー通信」を発行し、就労に向けたセミナーや求人情報を送付した。平成 26 年度事業終了。

□生活安定応援事業（低所得者・離職者対策事業）

受験期の子どもがいる世帯への受験料や塾代の貸付支援の他、就労支援に特化した相談事業を行った。

（1）「受験生チャレンジ支援貸付事業」

学習塾などの費用および高校・大学受験料の貸付を無利子で行い、一定所得以下の世帯の中学生・高校生等を支援した。高校・大学等に入学した場合、返済は免除。

《相談・貸付状況》

（金額単位：円）

区 別	学習塾受講料		進学受験料		合 計		相談 件数
	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	
中学 3 年	6,600,000	33	661,600	31	7,261,600	64	730
高校 3 年	3,021,900	19	2,028,600	24	5,050,500	43	
合 計	9,261,900	52	2,690,200	55	12,312,100	107	

（2）広報

市内全戸配布「ふくし」特別号、チラシ・ポスター作成による広報を行った。また、市内のイベント等に参加して出張相談ブースを出店した。

① 市内全戸配布する市報の折り込みとして、10 月 1 日号（合同就職面接会）、12 月 1 日号（受験生チャレンジ支援貸付、合同就職面接会）を発行した。

② 総合相談案内チラシ、独自パンフレット、ポスター、ぶんバス広告の作成・配布
独自受験生チャレンジパンフレットや独自ポスター等を作成、ぶんバス広告を出して、広報を展開した。また、独自パンフレットは、市内中学校の 3 年生全員、市内都立国分寺高校と、都立小平南高校 3 年生全員にも配布を依頼した。また、市内都営団地への広報や市内学習塾やスーパー、パンフレットの配架やポスターの掲示依頼等、新たな周知方法に取り組んだ。

③ 出張事業説明・相談

出張事業説明として、受験生チャレンジ支援貸付の事業を小・中学校校長会に参加して、

対象生徒への広報協力を呼びかけた。また PTA 連合会の理事会や、民協定例会に参加して、事業説明と広報協力を呼びかけた。さらに保護者により確実に事業、制度を知ってもらうために、中学校の保護者会に参加し、制度の説明や広報を行った。

また、「受験生チャレンジ」の出張相談ブースを、市内で開催されたイベント時に設けて、出張による貸付情報のPRと相談窓口を展開した。

《サンサンゆめまつり（国分寺市障害者センター主催）》

日 程 平成 26 年 10 月 19 日（日）

会 場 国分寺市障害者センター

（3）受験生チャレンジ支援貸付事業相談員研修

第1回 平成 26 年 5 月 15 日（木）

第2回 平成 26 年 11 月 7 日（金）

（4）低所得者・離職者等の雇用機会創出

東京しごとセンター多摩主催、国分寺市社会福祉協議会等共催で全年齢対象の「合同就職面接会」を協働で 2 回開催した。約 25 の事業所が面接ブースを構えた。

広報手段を新聞折り込み、駅ポスター掲出、全戸配布当会広報紙「ふくし」特別号、ホームページ、関係機関でのチラシ配架とポスター掲示、市内自治会・町内会の掲示板へのポスター掲示、ぶんバス車内へのポスター掲示、民生児童委員定例会での呼びかけ、当会貸付事業、就労相談窓口相談者への直接連絡するなど積極的に行った。

日 程 10 月 9 日（木）、12 月 11 日（木） 午後 1 時～午後 4 時

会 場 東京都国分寺労政会館（第 4・5 会議室）

主 催 公益財団法人東京しごと財団しごとセンター多摩

共 催 国分寺市社会福祉協議会、東京都労働相談受法センター国分寺事務所
都立多摩職業能力開発センター

後 援 立川商工会議所無料職業紹介所、はつらつワーク稲城、わくわくサポート三鷹、しごとサポートひの

来場者 136 名（10 月 9 日）、141 名（12 月 11 日）

□応急援護資金貸付事業

本会独自の貸付事業として、他の制度からの借り入れが困難かつ生活困窮者を対象に、生計をたてるに必要な緊急の生活費および生活保護申請者の保護費が支給される間のつなぎ資金として 50,000 円以内で、無利子で貸付けを行った。

相談件数	貸付件数	貸付金額	償還金額
87 件	24 件	365,000 円	352,709 円

※貸付件数には、生活保護費支給までのつなぎ資金 20 件を含む。

□緊急援護資金貸付事業

住所不定者等に対し、500円以内で交通費等を貸付け援護した。

相談件数	貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
11件	10件	5,000円	1件	500円

□「塚田・太田奨学資金」「ヒカリ興業奨学基金」事務

高校、大学入学金の一部を援助することを目的に設立された奨学資金制度。

本会を通じて東京都社会福祉協議会に対象世帯の中学3年生を2名推薦し、2件決定した。

□自立生活サポートセンターこくぶんじ

平成27年4月より「生活困窮者自立支援法」が施行されることに伴い、国分寺市ではモデル事業として新法施行を前に生活困窮世帯の支援を行うことになり、本会が委託を受け平成25年度に引続き平成26年度も自立相談支援事業と学習支援事業を行った。

モデル事業として先行して実施しているために、多くの行政、社協、NPO法人等から視察依頼があり、対応した。

(1)「自立相談支援モデル事業」の実施

①訪問、同行支援等のアウトリーチ、②相談世帯の個別支援計画（パーソナルサポートプラン）の作成による計画的支援、③自立への動機付けの強化を原則とすることで、地域の関係機関との連携で、困窮状態から自立まで、寄り添い型支援を行った。

個別支援決定は、毎月の支援調整会議を経て、国分寺市が決定した。

新規相談者：107名

個別支援計画：18名

就労実績：27名

相談件数（延べ件数）

電話	架電	来所	訪問	同行	郵便	他機関調整	カワアルソ	総相談件数
661	422	238	134	91	23	1216	36	2821

(2)「学習支援事業」の実施

子どもへの貧困の連鎖を断ち切るために、市内でNPO法人が展開する無料学習塾と協働で、困窮世帯の子どもへの学習支援を行った。塾の講師は、全員がボランティアである。平成25年度は中学1年～3年生を対象に実施したが、平成26年11月より小学3年～6年生を対象とする小学生の無料学習塾を開塾するに至った。

平成26年12月、児童、保護者、ボランティア、当センターによる交流会を開催した。通塾する中学3年生全員が高校進学をした。

無料学習塾：中学生の部1カ所、小学生の部1カ所

開催頻度：週1回

新規入塾実績：11名（中学生9名、小学生2名）

(3) 「よりそい型の自立支援を考える」シンポジウムの開催

本会主催、国分寺市後援で、厚生労働省社会援護局自立支援企画調整官より生活困窮者自立支援法に関する基調講演と、国立市や社会的包摂サポートセンター、本会より現状を報告するシンポジウムを開催した。参加者 76 名。

日 時 平成 26 年 8 月 23 日 (土) 午後 2 時～4 時 30 分

会 場 国分寺シホール

基調講演 「生活困窮者自立支援法の施行に向けて」

厚生労働省 社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室

自立支援企画調整官 鍋木 奈津子氏

報 告 国立市健康福祉部福祉総務課 福祉総合相談係長 吉田徳史氏

一般社団法人 社会的包摂サポートセンター 事務局長 遠藤智子氏

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会 主任 副田拓人

(4) 「自立相談支援事業従事者養成研修」への参加

平成 26 年度生活困窮者自立促進支援モデル事業の担当職員を対象とした「主任相談支援員」「相談支援員」「就労支援員」の養成研修に、本会より職員をそれぞれ 1 名を派遣した。

本研修は、厚生労働省から全国社会福祉協議会が受託し実施。

名 称	期 間
前期主任相談支援員養成研修	7 月 14 日 (月)～16 日 (水)
後期主任相談支援員研修	8 月 26 日 (火)～28 日 (木)
前期相談支援員研修	9 月 8 日 (月)～10 日 (水)
後期相談支援員研修	10 月 6 日 (月)～ 8 日 (水)
前期就労相談支援員研修	11 月 4 日 (火)～ 6 日 (木)
後期就労相談支援員研修	12 月 8 日 (月)～10 日 (水)

(5) 東京都社会福祉協議会主催「情報交換会」への参加

6 月 10 日 (火) 開催の「都内社協生活困窮者自立促進支援モデル事業情報交換会」にモデル事業実施都内社協が参加し、事業の進捗状況、区内での連携状況、事業の課題点等を話し合った。2 月 26 日 (木) 開催の生活困窮者自立支援事業実施予定社協情報交換会情報交換会では、平成 27 年 4 月 1 日より事業実施予定の都内社協が参加し、準備状況やこれまでモデル事業を行ってきた社協からのアドバイス等を話し合った。

両日ともに、元社協職員の中島修氏 (文京学院大学准教授) がアドバイザーとして、各社協からの報告内容へのアドバイス、国の動向等の情報提供を行った。

(6) 東京都社会福祉協議会設置「生活困窮者自立支援法対応プロジェクト」への参加

本事業の委託先のひとつとして期待される区市社協が、地域の福祉課題・生活課題に積極的な関わりが求められていることから、生活困窮者自立促進支援モデル事業の実施事業や区市の準備状況を踏まえ、生活困窮者支援における社協の役割や課題を整理し、施行に向けて、区市町社協の取り組みに質することを目的として、3 回開催された。

検討事項は、本事業に取り組む社協の役割と意義、社協の関わり方と課題、区市への提言等。職員 1 名をプロジェクトに派遣。アドバイザーは、中島修氏 (文京学院大学准教授)

日程：7 月 1 日 (火)、7 月 31 日 (木)、9 月 1 日 (月)

□「平成 26 年度歳末たすけあい・地域福祉活動募金」の実施

平成 26 年 12 月から 1 ヶ月間、東京都共同募金会主催、国分寺市後援、国分寺市社会福祉協議会が実施主体となり、共同募金の一環として「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」を実施した。

10 月 23 日、25 日に開催した「第 2 回自治会・町内会連絡会」で自治会・町内会に P R 及び協力を依頼した。福祉関係団体には、訪問または郵送でご協力をお願いし、市内企業等にも募金箱設置等のご協力をいただいた。今年度は、新たに国分寺市内の商店会を通して商店に募金箱を設置した。募金総額は 6,426,690 円。

(1) 平成 26 年度「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」実施報告

団体名等（順不同・敬称略）		募金額（円）
戸別募金	自治会・町内会（97 団体）	5,787,582
奉仕団体・職域	国分寺市老人クラブ	138,818
	国分寺市民生委員・児童委員協議会	77,500
	東京国分寺ロータリークラブ	46,769
	東京武蔵国分寺ロータリークラブ	33,000
	東京国分寺ロータリークラブ	8,500
	国際ソロプチミスト国分寺	10,000
	国際文化理容美容専門学校国分寺校	37,000
	国分寺障害者団体連絡協議会	5,000
	みふじ幼稚園	6,641
	社会福祉法人はらからの家福祉会	1,000
	国分寺難病の会	2,000
	声のミニコミ誌こだま	3,000
	国分寺あゆみ会	3,000
	オパール料理同好会	12,000
	共益カラオケ同好会	2,000
	マジックサークル木曜会	5,000
	国分寺市寿奉仕団	1,000
	国分寺市商工会	5,000
	国分寺市役所	57,450
	特定非営利活動法人ワークスコープ （フリーマーケット時募金箱）	12,390
募金箱設置にご協力いただいた市内企業等 ・公益財団法人 鉄道総合技術研究所 ・鉄道情報システム株式会社 ・株式会社日立製作所中央研究所 ・リオン株式会社	22,802	

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国分寺市商工会 ・ 東京日産自動車販売株式会社 国分寺店 ・ 東京むさし農業協同組合 国分寺支店 ・ 多摩信用金庫 (国分寺支店・南口支店・恋ヶ窪支店・西国分寺支店) ・ 特定非営利活動法人 Ann Bee 	
	<p>募金箱設置にご協力いただいた商店会等 (◇印の商店会を通じて、各商店に募金箱の設置を依頼)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇東元町商店会 ◇北口駅前商店会 <ul style="list-style-type: none"> ・ ローソン国分寺本町二丁目店 ・ セブンイレブン国分寺本町二丁目店 ・ プリントワールド ・ 亀寿司 ◇国分寺駅南口商店会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 山水堂 ◇恋ヶ窪商店会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所前薬局 ・ 理容室エルモ 	7,733
事務局取扱分	事務局受付 個人	36,018
	社協理事・監事・評議員・協力員、職員	69,990
	社会福祉協議会による街頭募金 12月1日(月) 15:00~18:00	35,497
合 計		6,426,690

(2) 自治会・町内会別実績

自治会名	募金額(円)
東元町一丁目自治会	297,751
元町自治会	391,849
元町親交会	66,800
東急住宅自治会	18,000
西元町二丁目町会	50,000
黒鐘自治会	40,000
南町一丁目自治会	61,700
南町二丁目町会	100,200
南口町会	45,000
南町三丁目花沢台町会	43,900

都営国分寺南町 3 丁目アパート自治会	16,300
本町一・二丁目東町会	44,100
本町二丁目仲町会	31,680
本町二丁目北町会	33,200
本町三丁目東町会	29,700
本町三四自治会	36,000
本町四丁目町会	30,000
都営国分寺本町四丁目アパート花沢自治会	17,300
本多一丁目東町内会	38,000
本多一丁目西町内会	28,000
本多二丁目東町内会	24,000
本多二丁目西町内会	27,500
本多三丁目南町内会	72,810
本多三丁目北町内会	117,400
本多四丁目東町内会	60,100
本多四丁目西町内会	86,100
本多五丁目東町内会	115,602
本多五丁目西町内会	30,000
ニュー国分寺ハイツ自治会	8,000
押切間いずみ会	10,000
泉町大和会	20,000
東松風園東一組	5,000
東松風園中一組	7,500
東松風園中二組	14,000
押切間和光会	10,000
若松会	9,300
泉町親交会	10,000
松泉会	5,000
泉町西自治会	41,600
泉町三丁目親和会	29,700
いずみ自治会	11,000
長月会	3,000
西国分寺史跡通り住宅管理組合	12,500
若葉自治会	15,000
東恋ヶ窪二丁目自治会	91,450
東恋ヶ窪三丁目自治会	112,000
東恋ヶ窪四丁目自治会	123,200
東恋ヶ窪六丁目自治会	70,361

泉山自治会	98,551
西国分寺北口自治会	10,000
西恋ヶ窪一丁目自治会	10,000
西恋ヶ窪二丁目自治会	32,000
西恋ヶ窪三丁目自治会	90,000
西恋ヶ窪四丁目自治会	54,150
武蔵台自治会	40,300
日吉町新和会	9,500
日吉町二丁目自治会	57,300
内藤自治会	394,334
内藤睦会	80,000
東電住宅自治会	5,700
戸倉自治会	947,939
平和台自治会	13,000
都営みやこ台自治会	3,000
西の原自治会	30,000
富士本グリーンの会	3,000
富士本一丁目七八会	4,000
富士本一丁目自治会	20,000
富士本二丁目自治会	20,000
富士本三丁目都営第2アパート自治会	3,000
JR光町アパート自治会	1,500
光町南部自治会	163,600
光町北部自治会	100,000
みやま会	4,000
なでしこ会	16,600
西町友和会	3,000
上谷保自治会	5,000
くぬぎ会	5,000
中藤南会	15,000
国立団地協議会	8,000
若草会	14,000
三中前自治会	3,000
三中裏自治会	5,000
けやき台分譲団地管理組合	30,500
西町弁天町内会	138,810
西町中藤町会	159,700
高木町自治会	229,450

新町一丁目自治会	5,000
新町一丁目睦自治会	47,700
新町あけぼの会	6,500
新町えのき自治会	22,500
新町はづき自治会	12,400
新町すみれ自治会	9,000
共益新町自治会	82,000
新町三丁目自治会	71,645
鷹の台団地国分寺自治会	5,000
共益東部自治会	134,300
北町四つ葉会	2,000
自治会合計（97自治会）	5,787,582

(3) 歳末たすけあい・地域福祉活動募金 街頭募金実施

歳末たすけあい・地域福祉活動募金および当会の事業活動の広報も含め、本会役職員による街頭募金を行った。

日 時 平成26年12月1日（月）15:00～18:00

場 所 国分寺駅北口・南口及び駅構内

参 加 社協理事・評議員（10名）、社協職員（15名）、実習生（1名）

募金額 35,497円

(4) 翌年度（平成27年使用分）地域福祉活動費の配分

平成26年度募金額6,426,690円、および利息分195円の合計額6,426,885円より、事務費392,864円を除いた6,034,021円を、平成27年度地域福祉活動費として以下のように各事業費として活用することとした。

【平成27年度使用地域福祉活動費】

No.	事業名	配分金額（円）
1	国分寺ふくし交流支援事業	1,200,000
2	ひとり暮らし高齢者地域交流会運営事業	270,000
3	ここねっと推進助成事業	1,600,000
4	市民への地域福祉情報提供事業 ※ふくし発行経費含む	2,814,021
5	高齢者への支援事業	150,000
合 計		6,034,021

□「赤い羽根・共同募金運動」の実施

東京都共同募金会国分寺地区協力会の事務局として、「赤い羽根・共同募金運動」を平成26年10月から平成27年3月まで実施した。募金総額は、476万8291円。

（平成26年10月を市内での赤い羽根共同募金の強化月間とした）

(1) 平成 26 年度赤い羽根共同募金募金内訳

(単位 円)

募金内訳	団体名等 (順不同・敬称略)	金額 (円)
戸別募金	自治会・町内会 (99 団体)	3,875,533
①小計		3,875,533
奉仕団体・職域	国分寺市民生委員・児童委員協議会	49,500
	国分寺市老人クラブ連合会	83,136
	東京国分寺ロータリークラブ	22,500
	東京武蔵国分寺ロータリークラブ	20,000
	国際ソロプチミスト国分寺	10,000
	国分寺市役所職員	56,210
	国分寺障害者団体連絡協議会 (運動会時募金)	12,022
	特定非営利活動法人手をつなぐ親の会	2,280
	市内小学校募金箱	68,039
	市内中学校生徒会による募金活動・設置募金箱	
	◇募金箱設置にご協力いただいた福祉施設 ・社会福祉法人ななえの里ともしび工房 ・社会福祉法人たましろの郷クラブかたつむり ・社会福祉法人はらからの家福祉会 ・社会福祉法人万葉の里 ・社会福祉法人けやきの杜 ・特定非営利活動法人国障連喫茶 ・特定非営利活動法人 Ohana ・特定非営利活動法人学びの広場	18,700
	社協理事・監事、職員、サンサンゆめまつり募金箱,窓口募金等	61,120
	軟式少年野球連盟による街頭募金	400,459
国分寺地区協力会と地域配分受配団体による街頭募金	67,792	
②小計		871,758
事務局取扱い分	個人直納	21,000
③小計		21,000
合計	①+②+③	4,768,291

(2) 赤い羽根共同募金街頭募金実施状況

日程	団体名	実施駅	時間
10月1日(水)	国分寺地区協力会	国分寺駅	16:00~18:00
10月5日(日)	ボーイスカウト国分寺第1団	国分寺駅北口・南口	9:00~14:00
10月5日(日)	ボーイスカウト国分寺第2団	西国分寺駅南口	10:00~11:30
10月5日(日)	ボーイスカウト国分寺第2団	国立駅北口	10:00~11:30
10月18日(土)	国分寺市軟式少年野球連盟	国分寺駅北口・南口	9:00~12:00
10月18日(土)	国分寺市軟式少年野球連盟	西国分寺駅北口・南口	9:00~12:00
10月18日(土)	国分寺市軟式少年野球連盟	国立駅北口	9:00~12:00
11月9日(日)	ガールスカウト東京都97団	国分寺駅北口・南口	10:00~12:00

① 国分寺市地区協力会と平成26年赤い羽根共同募金地域配分申請団体による街頭募金

日時 平成26年10月1日(水) 午後4時~6時
 場所 国分寺駅(北口・南口・駅構内)
 参加者 地域協力会理事、地域配分申請団体、社協職員(合計33名)
 募金額 67,792円

② 国分寺市軟式少年野球連盟による街頭募金

日時 平成26年10月18日(土) 午前9時~正午
 場所 国分寺駅(北口・南口) / 西国分寺駅(北口・南口) / 国立駅(北口)
 参加者 市内第一小学校~第十小学校の軟式少年野球連盟所属チームの小学生、監督、コーチ、保護者(約120名)
 募金額 400,459円

(3) 「国分寺地区協力会理事・監事会」および「国分寺配分推せん委員会」の開催
 共同募金の実施に伴い、「国分寺地区協力会理事・監事会」を開催し、事業計画予算等について審議した。「国分寺配分推せん委員会」を開催し、配分要綱および配分推薦内容について協議した。

(4) 国分寺地区協力会理事・監事会開催状況

回数	日時・会場	内容
1	平成26年8月25日(月) 午後2時~3時20分 国分寺市立福祉センター 3階 会議室	出席者数：理事24名(書面5名含む)、監事2名 理事交代に伴う委嘱状伝達 【議案事項】 1.第7期会長・副会長並びに監事の選任について 2.第7期常務理事の指名について 3.配分推せん委員の委嘱について 4.平成25年度共同募金会国分寺地区協力会・決算報告並びに監査報告 5.平成26年度東京都共同募金会国分寺地区協力会事業計画(案)・予算について 6.平成26年度赤い羽根・共同募金運動の実施について 7.平成26年度地域配分(B配分)について

		<p>【報告事項】</p> <p>1. 「地域配分（B配分）平成24年度申請・平成25年度使用分」の使途報告について</p> <p>「平成26年度地域配分（B配分）」の使途報告について</p>
2	<p>平成27年1月26日(月)</p> <p>午後2時～3時10分</p> <p>国分寺市立福祉センター 3階 会議室</p>	<p>出席者数：理事：24名(書面7名を含む) 監事：2名</p> <p>【報告事項】</p> <p>■平成26年度赤い羽根・共同募金運動について</p> <p>1.実施報告</p> <p>2.地域配分（B配分）申請に基づく配分推せんについて</p> <p>3.小地域福祉活動費の配分について</p> <p>4.地域福祉事業の配分について (平成27年度使用分、国分寺市社会福祉協議会が行う事業)</p> <p>5.A配分の申請（意見書発行）について</p> <p>■平成26年度歳末たすけあい・地域福祉活動募金につて</p> <p>1.実施報告</p> <p>2.地域福祉活動費の配分について</p> <p>【議案事項】</p> <p>1.平成27年度共同募金会国分寺地区協力会収支予算（案）について</p>

(5) 国分寺地区配分推せん委員会開催状況

回数	日時・会場	内 容
1	<p>平成27年1月26日(月)</p> <p>午後1時～1時50分</p> <p>国分寺市立福祉センター 3階 会議室</p>	<p>出席者数：委員6名(書面1名を含む)、監事1名</p> <p>【報告事項】</p> <p>1.平成26年度赤い羽根共同募金運動 実施報告</p> <p>2.平成26年度歳末たすけあい・地域福祉活動募金 実施報告</p> <p>【議案事項】</p> <p>1.平成26年度地域配分（B配分）申請に基づく配分推せんについて</p> <p>2.平成26年度赤い羽根共同募金地域福祉事業の配分について</p> <p>3.平成26年度小地域福祉活動費の配分について</p> <p>4.平成26年度赤い羽根共同募金A配分の申請（意見書発行）について</p> <p>5.平成26年度歳末たすけあい・地域福祉活動募金地域福祉活動費の配分について（平成27年度使用分、国分寺市社会福祉協議会が行う事業）</p>

【地域配分】

平成 26 年度に申請のあった国分寺市内の福祉関係施設・団体の 13 団体に、合計 1,530,000 円の配分が決定した。

【平成 26 年度赤い羽根共同募金配分一覧】

No.	施設・団体名	助成事業内容	配分金額（円）
1	国分寺難病の会	講演会開催費	200,000
2	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会 重心の会	重度心身障害児・者の地域生活を 充実させるための音楽療法事業	110,000
3	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会 まあぶ	知的障害者の為の余暇活動 （日帰り）	90,000
4	社会福祉法人コロロ学舎 ET 教室	活動室の壁、襖の張り替え	200,000
5	社会福祉法人東京コロニー 国分寺戸倉寮	バルコニー工事（ルーフ設置）	160,000
6	国分寺あゆみ会	機関誌の挿絵作成、 原稿及び監修代	130,000
7	社会福祉法人つくしんぼ共同保育会 ポップのもり保育園 分園	ガーデンワゴン収納庫の購入	110,000
8	社会福祉法人はらからの家福祉会 さつき共同作業所	洗濯機の購入（2 台）	100,000
9	社会福祉法人はらからの家福祉会 地域活動支援センタープラッツ	施設利用者の 社会見学費用（宿泊訓練）	100,000
10	特定非営利活動法人学びの広場	図書購入	40,000
11	特定非営利活動法人 Ohana	果樹栽培事業の見学研修	90,000
12	社会福祉法人けやきの杜 希望園	簡易式テント・綿菓子機の購入	100,000
13	社会福祉法人けやきの杜 ワークセンターさくら	簡易式テント・強力焼鳥器の購入	100,000

本会が地域で行うボランティア関連事業費として下記のとおり配分された。

事業名	配分金額（円）
ボランティア活動センター整備費	548,000
ボランティア人材育成事業	650,000
合 計	1,198,000

【平成 26 年度小地域福祉活動費配分内訳】

募金活動を展開した地域の福祉活動を推進するために交付する共同募金配分金。配分額は各

団体の募金額の8%を上限とした。交付希望の有無を確認し、希望した自治会・町内会、団体等に下記の内容で交付した。

配分内訳

区 分	件数	募金額	配分金額 8% (円)
自治会・町内会 ※募金にご協力いただいた 99 団体の自治会・町内会のうち小地域福祉活動費の配分を申請した件数と配分金額の総計。	61	3,235,782	260,700
国分寺市老人クラブ連合会	1	83,136	6,700
国分寺市民生委員・児童委員協議会	1	49,500	4,000
小地域福祉活動費対象分及び交付額合計	63		271,400

□高齢者福祉事業

1. 「平成 26 年度国分寺市敬老会」の開催

国分寺市内の高齢者の長寿をお祝いするため、主催国分寺市、本会が共催で開催した。

日 程 平成 26 年 9 月 13 日 (土)

会 場 国分寺市立いずみホール

内 容 式典、演芸「こまどり姉妹」

2. 「平成 26 年度国分寺市敬老記念品」の贈呈

国分寺市内の高齢者の長寿をお祝いするため、北原会長が井澤国分寺市長とともに国分寺市内在住の高齢者を 9 月 6 日に訪問し、100 歳を迎えた方 19 名に膝掛けを、100 歳以上の方 27 名に煎茶の箱詰を記念品として贈呈した。

3. 「はり・灸・マッサージ治療券支給事業」の実施

高齢者の健康増進を図りかつ経済的負担軽減を目的に、東京都鍼灸・灸・マッサージ師会多摩中央支部国分寺地区と一般法人東京都師会の 8 ヶ所の治療院の協賛（社協負担は 1 枚につき 2,000 円）による、はり・灸・マッサージ治療券を 1 人当たり年間 5 枚配布した。

ひとり暮らし・高齢者世帯等 65 歳以上の 16 名に計 80 枚を配布した。利用枚数は 25 枚。

平成 23 年度より自己負担（@1,000 円）を導入。

協力治療院

No.	治療院名	代表者名	No.	治療院名	代表者名
1	清水治療所	清水 寿	5	善幸治療院	伊藤 善幸
2	国分寺本町治療院	勅使河原悦司	6	杏仁堂はりきゅう	西山 仁子
3	野島治療院	野島 民子	7	暮らしの漢方鍼灸治療院	立石 美蓮
4	方 圓 堂	大畠 良則	8	鍼灸やまと治療院	大田 和男

4. 「ゲートボール初心者講習会」の実施

国分寺市ゲートボール連盟にゲートボール初心者講習会を委託し、高齢者の社会参加を図った。

実技講習（10回）	5月3日～7月5日	新町ゲートボール場	受講者5名
		西元町コート	受講者0名
		けやき	受講者0名
実技講習（10回）	9月6日～11月8日	新町ゲートボール場	受講者0名
		西元町コート	受講者1名
		けやき	受講者0名

□ 障害者福祉事業

1. 「国障連バスハイク」の後援

国分寺障害者団体連絡協議会主催による障害児・者の交流を深めることを目的とした「国障連バスハイク」を後援した。また、企画実行委員会に職員が参加するとともに、ボランティア調整等の協力を行った。

日 程 平成26年7月12日（土）（※6月7日（土）が台風接近のため延期。）

行 先 チーズ工房とハイジの村（山梨県）

2. 「第40回国分寺障害児・者お楽しみ運動会」の後援

国分寺市障害者団体連絡協議会主催による「第40回国分寺障害児・者お楽しみ運動会」を後援するとともに、企画実行委員会に職員が参加した。また、ボランティア調整を行った。

日 程 平成26年10月5日（日）

会 場 国分寺市民スポーツセンター

□ ボランティア活動の推進

1. ボランティア活動センターの運営

(1) 「ボランティア活動センターこくぶんじ」の運営

小地域福祉活動や地域のネットワークづくり、ボランティア・市民活動の推進を図る拠点として「ボランティア活動センターこくぶんじ」を東元町3丁目に設置し運営した。

《所在地》 国分寺市東元町3-17-2

（電話042-300-6363 Fax042-300-6365）

《開所日》 月曜日～土曜日（祝日、年末年始は除く）午前9時～午後5時

《職員体制》 センター長：1名、正職員：2名、嘱託職員：2名、臨時職員：2名

(2) 「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」

「ボランティア活動センターこくぶんじを街づくりの拠点に」を目標に掲げ、「市民のための市民の参画によるボランティアセンターづくり」をめざし、「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」を設置した。

「ボランティア活動センターこくぶんじ」の機能や役割を多くの市民に知ってもらうこと

を目的として、シンポジウム「田原総一郎と国分寺の未来を語る」の開催やボランティア活動センターのPRビデオの作成等を行った。

(運営委員名簿・敬称略)

	氏名	所属団体	選出区分
1	枝見 太郎	一般財団法人 富士福祉事業団	学識経験者
2	金清 順子	エル・ツァイト	ボランティア活動センター登録団体
3	本多 勇	国分寺社会福祉士会	
4	村田 正晴	認知症高齢者を支える家族の会 きさらぎ会	
5	重宗 和男	拡大写本こくぶんじ	
6	輿石 範子	らぶんじ実行委員会	
7	池田 智大	東経大ボランティアサークル「Clover」	ボランティア・市民活動関係者及びNPO関係者
8	佐藤 留美	NPO 法人 NPO Birth 都立武蔵国分寺公園サービスセンター	
9	八橋 宏	社会福祉法人ななえの里 (国分寺障害者施設お仕事ネットワーク)	
10	松本 陽	個人ボランティア	
11	長津 芳	個人ボランティア	
12	坂本 剛史	個人ボランティア	
13	中村 隆生	多摩信用金庫 国分寺支店 (～12/31)	まちづくりに関心を有する団体・企業
	池田大次郎	多摩信用金庫 国分寺支店 (1/1～)	
14	鈴木 威	国分寺青年会議所	
15	増本佐千子	国分寺市 市民生活部 協働コミュニティ課	関係行政機関
16	熊谷 紀良	東京ボランティア・市民活動センター	社会福祉協議会
17	須崎 英夫	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	

(運営委員会)

回	開催日	主な内容	人数
1	平成 26 年 4 月 22 日 (火)	委員長・副委員長選任、第 3 期国分寺市地域福祉活動計画、平成 26 年度ボランティア活動センターこくぶんじ事業計画、専門委員会設置等	17 名
2	平成 26 年 7 月 23 日 (水)	企画委員会 (シンポジウムの実施) 及び広報委員会 (ポラセンPV の作成) からの報告他	11 名
3	平成 26 年 10 月 17 日 (金)	企画委員会及び広報委員会報告、ボランティア保険補助制度等	10 名
4	平成 27 年 1 月 19 日 (月)	企画委員会及び広報委員会報告、平成 27 年度事業計画案等	11 名
	平成 27 年 2 月 15 日 (日)	「田原総一郎と国分寺の未来を語る」実施	

5	平成 27 年 3 月 3 日 (火)	シンポジウム振り返り、平成 27 年度事業 計画案等	11 名
---	---------------------	-------------------------------	------

※企画委員会：6/20、7/15、7/30、8/8、10/15、12/11

※広報委員会：6/7、7/19、8/27、9/27、1/17

(3) ボランティア活動の相談・コーディネート

主に国分寺市内の団体・個人からボランティア受け入れの相談や、ボランティア活動希望者から相談を受け、コーディネートを行った。

主なニーズは、外出同行（バスハイク、旅行、お祭り等）、話し相手、趣味活動の補助、季節行事等へのイベントボランティア（楽器演奏）等。

施設・団体ニーズ 155 件

個人ニーズ 129 件

(4) ボランティア団体・個人ボランティアの育成・指導、相談・助言

ボランティア活動団体に対し活動継続・展開・会員加入等の助言・協力をするとともに、個人ボランティアに対してボランティア活動原則・注意事項の説明および相談・助言を随時行った。

ボランティア情報提供カードの提出は、103 名。

(5) ボランティア活動センターこくぶんじ会議室の貸出

ボランティア・市民活動支援の一環として、会議室 A・B を登録団体や市民活動団体等に貸出した。（会議室 A：定員 18 名・会議室 B：定員 12 名）

月	貸出団体			合計件数
	登録団体	福祉関係団体	社協関係	
4 月	25	4	7	36
5 月	28	6	6	40
6 月	27	6	6	39
7 月	30	6	12	48
8 月	25	1	15	41
9 月	23	10	7	40
10 月	23	5	10	38
11 月	20	2	8	30
12 月	30	6	5	41
1 月	23	8	5	36
2 月	19	10	11	40
3 月	27	8	8	43
総計	300	72	100	472

(6) ボランティア保険等の加入促進（総加入者数 2,945 名）

安心安全にボランティア活動を行うために、ボランティア保険の加入を促すとともに、受付業務を行った。また、国分寺市在住者及び学生であり市内活動者のボランティアの活動を支援するために、ボランティア保険の掛金に対し 150 円を本会で補助した。

行事保険（東京都社会福祉協議会行事保険）は、125 件を受付した。

【ボランティア保険プラン別加入内訳人数】

加入月	基本コース			天災コース			加入総数
	Aプラン	Bプラン	Cプラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	
H26.4	1,887	94	17	173	7	5	2,183
H26.5	145	4	0	7	1	0	157
H26.6	136	1	2	65	2	0	206
H26.7	107	1	2	2	2	1	115
H26.8	70	3	0	1	0	0	74
H26.9	43	0	0	11	7	0	61
H26.10	73	0	0	0	0	0	73
H26.11	19	0	0	0	0	0	19
H26.12	21	0	0	0	0	0	21
H27.1	14	1	0	0	0	0	15
H27.2	12	0	0	1	0	0	13
H27.3	6	0	0	2	0	0	8
累計	2,533	104	21	262	19	6	2,945

(7) ボランティア・市民活動団体の登録

国分寺市内で活動するボランティア・市民活動団体が登録することにより、団体相互の情報交換や協力・連携を推進し、各団体の活動の活性化を図ることを目的に、登録団体制度を実施した。なお、前掲の「いきいきふれあいサロン」も登録団体とする。

【平成26年度 ボランティア活動センターこくぶんじ登録団体一覧】 ※印は新規登録団体

No.	登録団体名	No.	登録団体名
1	国分寺市寿奉仕団	35	老人クラブ 友愛会
2	手話サークル国分寺	36	東元町明寿会
3	声のミニコミ誌 こだま	37	雪どけ～学校へ行かない子どもたちのための会
4	重心の会	38	国分寺市老人クラブ連合会
5	音訳グループやまばと	39	高木長寿会
6	中学生の広場	40	NPO法人 NPO研修・情報センター
7	国分寺あゆみ会	41	富士本一二三会
8	拡大写本こくぶんじ	42	かたぐるまの会
9	NPO法人 すまいる	43	北町公園をみまもる会
10	国分寺要約筆記サークル ダンボ	44	コアラッコ・親子ひろばサポート国分寺
11	東京学芸大学地域子ども会活動サークル むぎのこ 国分寺班	45	エル・ツァイト
12	NPO法人 東京多摩いのちの電話	46	国分寺モリタテ会

13	国分寺難病の会	47	社会福祉法人 はらからの家福祉会
14	国分寺市聴覚障害者協会	48	もとまち公民館 利用者連絡会
15	プリンデンテニスクラブ	49	国分寺市ゲートボール連盟
16	NPO 法人 Ohana (オハナ)	50	CHEERS
17	NPO 法人まちづくりサポート国分寺	51	北多摩東地区保護司会国分寺分区
18	NPO 法人国分寺ハンディキャブ運営委員会	52	国分寺障害者団体連絡協議会
19	ネットもとまち	53	都市緑化を考える会
20	NPO 法人学びの広場	54	国分寺語りの会
21	多摩に歩く会	55	里山づくり仲間の会
22	NPO 法人国分寺市にふるさとをつくる会	56	ここねっとサロン
23	マジックサークル木曜会	57	介護保険サポーターズ国分寺 内藤・日吉
24	東・西元町防災会	58	緑と自然を育てる会
25	おはなしの会「でんでんだいこ」	59	防災推進の街づくり仲間の会
26	国分寺市防災一七会	60	日吉町町内会
27	ガールスカウト東京都第97団	61	高次脳機能障がい者の会メビウスのWA
28	NPO 法人 ワーカーズ風ぐるま	62	国分寺社会福祉士会
29	廃棄物減量を推進する会 (ハイキー)	63	おはなしトレイン
30	光パソコンの会	64	ひかり新幹線 おやじの会
31	(社) 国分寺市シルバー人材センター	65	国分寺子どもクラブ
32	森の教室インストラクター会	66	国分寺市赤十字奉仕団
33	OH! シーズ	67	※ミズモリ団
34	本多連合町会	68	※多摩リバティーネットワーク

(8)「登録団体連絡会」の開催

登録団体間の情報交換や連携強化を目的とした「登録団体連絡会」を年2回開催した。連絡会のテーマについては、事前に協力を申し出た団体と意見交換を行い決定した。

また、第1回の連絡会で団体間の相互の活動見学の希望についてアンケートを取り、2件の見学を調整し職員が同行した。

日 時 (会場)	内 容	参加者数
平成 26 年 4 月 25 日 (金)	意見交換会 ・ 次回テーマの設定について ・ 開催日時、場所について	4 団体
平成 26 年 6 月 4 日 (水) 14:00~16:00 (国分寺労政会館)	第 1 回登録団体連絡会 ・ 平成 26 年度の事業計画 ・ 平成 26 年度ここねっと推進助成事業の報告 ・ 団体間の相互見学についてアンケート ・ 団体自己紹介	32 団体
平成 26 年 6 月 7 日 (土) 14:00~16:00 (福祉センター)		18 団体

平成 26 年 8 月 26 日 (火)	意見交換会 ・第 1 回連絡会の振り返り ・団体間の見学の実施について ・第 2 回登録団体連絡会について	2 団体
平成 26 年 10 月 22 日 (水)	団体間見学会 (ファミリーサロン⇄ドゥーラカフェ)	
平成 26 年 10 月 30 日 (木)	団体間見学会 (はとぼっぼ⇄ドゥーラカフェ)	
平成 26 年 11 月 15 日 (土)	第 2 回登録団体連絡会 ・ここねっと推進助成事業二次募集の報告 ・ワールドカフェ	25 団体

(9) 「市内福祉施設・団体懇談会」の開催

国分寺市内でボランティアの受入等にご協力いただいている福祉施設・団体との連携強化をはかるために、懇談会を開催した。

日 程 平成 26 年 5 月 27 日 (火)

会 場 ボランティア活動センターこくぶんじ

- 内 容 ① 講義「ボランティア受入れの基本の④」
② 事例報告「国分寺グループホームそよ風のボランティア受入れについて」
報告者：玉城悦子氏（国分寺グループホームそよ風 センター長
③ グループワーク「ボランティア受入れに際しての困りごとについて」

参加者 10 団体 11 名

(10) 活動機材・備品・図書の貸し出し（地域ふれあい備品）

自治会・町内会や登録ボランティア団体等を対象に、地域でのふれあい活動やボランティア活動に必要な備品・器材の貸出を行った。延貸出件数：161 件

【主な貸出機材】

ポップコーン機（2 機）、綿菓子機（2 機）、かき氷機（1 機）、着ぐるみ（3 体）、簡易テント（2 張）、発電機（2 機）、プロジェクター（1 機）、スクリーン（1 台）等

2. ボランティア・市民活動情報の収集・発信

(1) 「ボランティア活動センターこくぶんじだより」の発行（「ふくし4面」に掲載）

本会広報誌「ふくし」の4面に、「ボランティア活動センターこくぶんじ」としてボランティア情報を掲載し、市民への啓発として活用した。年6回発行。市内全戸配布。

(2) 「ボラセン情報紙ボランティアクラブ」の発行

市内のボランティア情報やボランティア講座・研修等の情報等を掲載したボランティア総合情報紙として、年4回発行（夏号全戸配布 66,000 部）した。ボランティアに関わる幅広い読者をターゲットに、地域のコミュニケーションとネットワークを促進し市内の福祉力向上に寄与することも重視した紙面づくりとした。市内の公的・福祉機関や、市内小・中・高等学校、市内近隣大学、市内近隣の福祉施設・団体、ボランティアグループ、ボランティア等に配布・発送した。発行部数は 2,000 部。

(3) ボランティア活動ガイドブック「ようこそ！ボランティアの家へー2014年ー」の発行
 国分寺市内のボランティア受け入れ施設や団体、ボランティア活動センター登録団体、いきいきふれあいサロンを紹介したガイドブックとして「ようこそ！ボランティアの家へ」を発行した。ボランティア活動センターの事業紹介も加え、発行部数も500部から1,000部に増刷した。掲載団体数は、受け入れ施設・団体：44カ所、登録団体：64団体、いきいきふれあいサロン：24団体。

(4) ホームページを活用したボランティア情報の発信・提供
 ボランティア活動センターこくぶんじのホームページを開設し、ボランティア活動の啓発、情報提供を行うとともに、問合せや要望に応えた。また、登録団体が自由に書き込みをできるシステムを構築し、活動を支援した。

- *URL <http://www.tokyo.town-info.com/kokubunji/>
- *ブログ「ボランティア活動センターこくぶんじの職員日記」
<http://blog.canpan.info/kokubunjivc/>
- *メールマガジンの発行（隔週水曜日配信、登録者数220名）
- *公式Twitter (@kokubunji_vc)

3. 講座の開催

(1) 「ボランティア入門講座」の開催

ボランティア活動や地域活動に関心のある方やこれから活動に参加してみたい方を対象として、「ボランティア入門講座」を開催した。

日時	内容	会場	参加者
平成26年5月22日(木) 14:00~15:30	ボランティア入門講座	JA会議室	2名
平成26年7月11日(金) 14:00~16:00	認知症サポーター養成講座	本多公民館	31名
平成27年2月23日(月) 14:00~16:00	認知症サポーター養成講座	至誠ホームミンナ (包括なみき)	26名

(2) 「傾聴ボランティアグループ」の支援

平成23年度から25年度に実施した「傾聴ボランティア養成講座」修了生の有志で結成した「傾聴ボランティアグループかたらい」が市内の高齢者施設を中心に傾聴ボランティア活動を実践した。毎月第3火曜日の定例会に職員1名がサポートとして参加した他、施設への同行訪問や連絡調整等を行った。

(3) 「第二期精神保健福祉ボランティア養成講座」の開催

精神疾患を抱える方からのボランティア依頼に対応できるボランティアを育成するために、精神疾患に関する正しい知識と理解を促し、当事者と関わる機会を設けることを目的に養成講座を開催した。講座の開催に伴い、共催団体である（社福）はらからの家福祉会と事前に打ち合わせを設けた（5/15、9/19、10/3）。

参加申込者25名、抽選により23名を選出し、21名が修了した。

日 時	内 容	参加者
10月11日(土) 10:00~15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患の理解 ・精神障害者を取り巻く社会の状況 ・ボランティアの活動談 	22名
10月15日(水) 10月21日(火) 10月23日(水) より1日選択、いずれも 13:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学・当事者の話・振り返り ※10/14(火)も予定していたが、台風のため中止し、後日11/13(木)に振り替えた	5名 8名 7名 1名

また、一期生および二期生のフォローアップ交流会を12/10(水)と3/18(水)に行い、意見交換や精神障害への理解の促進を図った。交流会の開催に際し、共催団体である(社福)はらからの家福祉会との打合せを2/6(金)に行った。

(4)「プロから学ぶ『ライティング&写真講座』」の開催

情報誌「ボランティアクラブ」編集ボランティアの研修の機会として、また、当センター登録団体及び一般市民団体等を対象に、効果的なライティング・写真講座をするためのコツやポイントを講義した。

日 時 平成26年6月19日(木)・26日(木)・7月2日(水)

午前10時半~午後2時半

会 場 JA東京むさし 国分寺支店

講 師 石川理麻氏・岩本美和子氏

参加者 8名

(5) ボランティア無料セミナー「ボランティアの原点から現在の事情2014」の開催

サマー体験ボランティア振り返り交流会を兼ねて、ボランティア無料セミナーを開催した。

日 時 平成26年8月30日(土) 14:00~16:00

会 場 国分寺Lホール

講 師 枝見 太郎氏(一般財団法人 富士福祉事業団 理事長)

参加者 65名

4. 連絡調整活動・ボランティア関係連絡会・研修会等への参加

(1)「区市町村ボランティア・市民活動センター長会議」(6/3・9/3・12/9・2/13)

(2)「区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議」(4/18、7/18、10/17、1/16)

(3) 北多摩西部ブロックボランティア担当職員連絡会(6/27、12/5、2/17)

北多摩西部ブロック(国立、立川、国分寺、東大和、武蔵村山、昭島)社会福祉協議会のボランティア担当者会議を、国立市社協が幹事として開催。職員1名が参加。

(4) 北多摩西部ブロック社協職員連絡会役員会(7/15、10/9、12/11)

北多摩西部ブロック社協職員連絡会役員会に職員1名が出席し、研修会および交流会の企画検討を行った。

研修会：平成27年2月5日(木) ※降雪のため中止

交流会：平成27年3月20日(金) 本会参加職員4名

(5) その他の会議・研修会等への出席（一部再掲）

(6) ボランティア保険説明会（2/26）

- 地域ケア会議（7/28）
- 地域ケア会議作業部会（5/20、7/22、12/3、2/17）
- 小地域ケア会議【東部地区】（7/14、10/28、3/3）
- 小地域ケア会議【西部地区】（7/2、10/22、2/25）
- 新地域支援事業における助け合い活動推進に係る研修会（1/20～1/21）
- 災害ボランティアコーディネーター養成講座 スタッフコース（7/10）
- 恋ヶ窪公民館運営審議会（5/7、7/2、9/8、11/11、1/15、3/18）
- 公民館運営審議会五館交流会（2/7）
- 高次脳機能障害関係機関連絡会（7/9、11/12）
- 介護保険事業者連絡会（6/17）
- 市民活動センター主催「こらぼ de サロン」（1/6）
- 青少年北地区委員会地域懇談会（6/5）

(7) 「国分寺市障害者団体連絡協議会企画実行委員会」への参加

国分寺市障害者団体連絡協議会が、市内在住の心身に障がいのある方々の親睦と交流を目的に実施する「バスハイク」と「国分寺障害児・者お楽しみ運動会」のボランティア・コーディネートのため担当職員が企画実行委員会（4/7、5/13、5/27、6/13、7/3、7/29、8/19、9/16、10/14）に参加した。

日 程	行事名	内 容	ボランティア調整
平成 26 年 7 月 12 日（土）	バスハイク	チーズ工房とハイジの村	1 名
平成 26 年 10 月 5 日（日）	お楽しみ運動会	国分寺市民スポーツセンター	12 名 (内実習生 7 名)

(8) 「こくぶんじ市民活動センター」との協働

平成 26 年 4 月 20 日（日）開催の「第 8 回 市民活動フェスティバル」（主催：市民活動フェスティバル実行委員会）に向け、企画実行委員会に参加した。（1/20、3/10）
また、協働コミュニティ課との定例の情報交換会を行った。（5/9、7/4、12/5、2/20）

5. 「2014 サマー！体験ボランティア」の実施

夏休みを利用してボランティア活動を体験し、自分や家族が住んでいる地域社会や福祉への理解・関心を高め、社会参加への意欲を高めることを目的とした。説明会を計 2 回実施（2 か所の会場にて実施）。期間中に 1 日以上ボランティア活動を行うこととした。振り返りとして、前半活動報告、後半ボランティア無料セミナー「ボランティアの原点から現在の事情 2014」を実施した。国分寺市、国分寺市教育委員会の後援。

活動先は、市内施設・団体の他、ボランティア活動センターこくぶんじ特別プログラム（マジックコース／料理コース／切手整理コース／環境コース）や異世代交流、地域貢献等を実施した。参加者は 51 名。

【参加者内訳】

区分	男	女	合計
小学生	3	9	12
中学生	3	12	15
高校生	7	10	17
専門学校	0	1	1
大学生	2	4	6
計	15	36	51

【活動先】 15 団体（高齢福祉 2 団体、障害者福祉 4 団体、児童福祉 8 団体、国際 1 団体）
 デイサービスソラスト国分寺、デイサービスセンター花畑、ともしび工房、放課後等デイサービスクラブかたつむり、こどもの発達センターつくしんぼ、たましろの郷、ぽっぽのもり保育園（本園）、子ども家庭支援センター、NPO 法人ワーカーズ風ぐるま、いずみ児童館、にしまち児童館、しんまち児童館、もともち児童館、ひかり児童館（計 38 プログラム）

【協力団体】 地域交流会「むらさき会」、マジックサークル木曜会、国分寺寿奉仕団、廃棄物減量を推進する会・ハイキー

6. 「福祉学習会」への協力

国分寺市内の小・中学校の総合的学習の一環として、学校等からの依頼に対し、ボランティアや登録団体の協力を得ながら、下表のとおりふくし体験プログラムを行った。小中学校の校長会に出席し、プログラムの PR を行った。また、NPO 法人や市内の企業からの相談を受け、職員研修の協力をした。

NO	学校	学年	実施日	校時	内容
1	第一小学校	3	11/25 (火)	1～2	ガイドヘルプ体験
2		3	11/25 (火)	3～4	視覚障害者の話 ブラインドテニス体験
3	第二小学校	5	12/22	2～3	視覚障害者の話
4	第三小学校	3	11/26 (水)	3～4	手話体験
5		3	11/27 (木)	5～6	視覚障害者の話 ブラインドテニス体験
6		4	10/16 (木)	2～3	高齢者疑似体験
7		4	10/17 (金)	2～3	高齢者疑似体験
8	第四小学校	3	11/11 (火)	3～4	国分寺で活動する人々

9		4	1/30 (金)	2~4	高齢者疑似体験	
10		4	2/2 (月)	2~4	車いす体験	
11	第六小学校	3	10/15 (水)	2~4	視覚障害者の話 点字体験	
12		4	2/5 (木)	3~4	手話体験	
13		5	11/10 (月)	2~4	車いす体験	
14	第七小学校	4	9/12 (金)	3~4	車いす体験	
15	第八小学校	5	10/3 (金)	5~6	高齢者疑似体験	
16		5	10/23 (木)	2~3	車いす体験	
17		5	11/28 (金)	5~6	脳性まひの方の話	
18	第九小学校	3	9/24 (水)	3~4	点字体験	
19		3	11/13 (木)	3	視覚障害者の話	
20		3	7/3 (木)	3~4	手話体験	
21	トライルーム		2/19 (木)	10:00~11:45	点字体験	
22	(株)オザキエンター プライズ		9/26 (金)	14:00~16:00	高齢者疑似体験	
23			12/12 (金) 12/19 (金) 1/13 (火) 1/27 (火) 2/20 (金) 2/24 (火) 3/16 (月)	14:00~16:00	高齢者疑似体験	
24		国分寺市教育委員会 (わんぱく学校)		10/19 (日)	9:00~12:00	視覚障害者の話 ガイドヘルプ体験
25		並木の会		11/8 (土)		車いす体験
26		はあときたまち		1/27 (火) 2/3 (火) 2/10 (火)	13:30~14:00	高齢者疑似体験 (創価小学校の施設見学 時に協力)
27		西部武蔵野 パートナーズ		3/4 (水)	14:00~16:00	クロスロードゲーム
28		九小防犯委員会		5/21 (水) 2/9 (月)	10:30~11:30 10:30~11:30	クロスロードゲーム 高齢者疑似体験

協力団体・個人：吉田美津江さん、伊藤七重さん（ひとみの会）、手話サークル国分寺、国分寺市聴覚障害者協会、声のミニコミ誌こだま、NPO 法人国分寺市にふるさとをつくる会、蛍よもう一度の会、点字あゆみの会、プリンデンテニスクラブ、OH!ジーンズ、国分寺モリタテ会、おはなしの会「でんでんだいこ」、山口かほるさん、田村繁さん、八島真理子さん（順不同）

□小地域福祉活動の展開

1. 「ここねっと」の啓発・推進

各小学校区の特性を活かし、地域の中で横の繋がりを作れるようなイベントや情報交換の場の開催を推進した。組織化した1地区（「ここねっとサイン」）をはじめ、各地区で「ここねっとプラン」への理解と参加が一層浸透した。

また、社協の既存事業と地域で行われている行事等との連携を図るため、職員が地域のコーディネーター役として市民との連携を推進した。

【第一小学区での動き】

日 程	内 容
平成 26 年 4 月 21 日（月）	学校朝会で地域支え合い活動ボランティアを紹介
平成 26 年 5 月 22 日（火）	防犯委員長と打合せ
平成 26 年 5 月 26 日（月）	いきいきふれあいサロン さくらの会に参加
平成 26 年 6 月 5 日（木）	PTAと懇談会の打合せ
平成 26 年 7 月 1 日（火）	校長・副校長と懇談会について協議
平成 26 年 7 月 10 日（木）	第 1 回 地域支え合い懇談会（主催：社協）
平成 26 年 10 月 18 日（土）	もとまちふれあいまつりの見学
平成 26 年 10 月 22 日（水）	いきいきふれあいサロン 母と子のサロン見学
平成 27 年 2 月 23 日（月）	第 2 回 地域支え合い懇談会（主催：防犯委員）
平成 27 年 3 月 23 日（月）	いきいきふれあいサロン さくらの会に参加

その他、PTA と「地域支え合い活動ここねっと黄色の腕章」の貸与に関する書類の取交し及び不審者情報の配信を行った。

【もとまち地域会議への参加】

日 程	内 容
平成 26 年 4 月 12 日（土）	もとまちファミリー運動会 実行委員会
平成 26 年 5 月 13 日（火）	もとまち地域会議
平成 26 年 6 月 7 日（土）	もとまちファミリー運動会 実行委員会
平成 26 年 6 月 14 日（土）	もとまちファミリー運動会 前日準備
平成 26 年 6 月 15 日（日）	もとまちファミリー運動会
平成 26 年 7 月 12 日（土）	もとまち地域会議
平成 27 年 1 月 20 日（火）	もとまち地域会議
平成 27 年 2 月 10 日（火）	もとまちファミリー運動会 準備会

【ぶんぶんウォーク等イベントへの参加】

日 程	内 容
平成 26 年 5 月 27 日 (火)	ぶんぶんウォーク実行委員会
平成 26 年 7 月 16 日 (水)	ぶんぶんウォーク実行委員会
平成 26 年 10 月 29 日 (水)	ぶんぶんウォーク実行委員会
平成 26 年 11 月 23 日 (日)	ぶんぶんウォーク「ぼらせん 10 周年記念カフェ」を出店

【第二小学区での動き】

日 程	内 容
平成 26 年 4 月 16 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 26 年 4 月 14 日 (月)	ケアホームひかり職員と見守り活動についての話し合い
平成 26 年 4 月 21 日 (月)	学校朝会で地域支え合い活動ボランティアを紹介へ参加
平成 26 年 5 月 21 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 26 年 5 月 30 日 (金)	光町北部自治会広報物の内容について話し合い
平成 26 年 6 月 18 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 26 年 7 月 16 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 26 年 8 月 20 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 26 年 9 月 17 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 26 年 10 月 16 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 26 年 11 月 19 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 26 年 12 月 17 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 27 年 1 月 22 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 27 年 2 月 18 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 27 年 3 月 18 日 (水)	もみじ公園井戸端会議に参加
平成 27 年 3 月 23 日 (月)	ケアホームひかり見守り活動についての話し合い
隔週金曜日 (小学校の長期休み中除く)	ケアホームひかり利用者と地域の方との見守り活動

【第三小学区での動き】

日 程	内 容
平成 26 年 4 月 23 日 (水)	三小新任副校長と顔合わせ
平成 26 年 7 月 2 日 (水)	新規オープン高齢者デイ施設の内覧会に参加
平成 26 年 7 月 6 日 (日)	東恋ヶ窪三丁目自治会子供会の七夕飾りつけ・高齢者施設との交流への参加
平成 27 年 1 月 19 日 (月)	三小副校長と地域支え合い活動について意見交換

【本多公民館異世代交流事業地域会議への参加】

日 程	内 容
平成 26 年 4 月 19 日 (土)	きたのはらふれあいサロン 100 回記念に参加
平成 26 年 6 月 9 日 (月)	定例会
平成 26 年 7 月 17 日 (木)	定例会

平成 26 年 9 月 8 日 (月)	本多公民館地域事業検討委員会
平成 26 年 9 月 25 日 (木)	定例会
平成 26 年 11 月 13 日 (木)	定例会
平成 26 年 12 月 18 日 (木)	定例会
平成 27 年 1 月 22 日 (木)	定例会
平成 27 年 2 月 19 日 (木)	定例会
平成 27 年 3 月 15 日 (日)	本多公民館地域事業 国分寺のむかしむかし 3

【第四小学区での動き】

日 程	内 容
平成 26 年 5 月 20 日 (火)	日本芸術高校学園に挨拶
平成 26 年 5 月 26 日 (月)	学校朝会で地域支え合い活動ボランティアを紹介
平成 26 年 6 月 21 日 (土)	西元町二丁目町会主催のゲートボール交流会に参加
平成 26 年 8 月 13 日 (水)	新規サロン申請相談 (ウォーキングアカデミー国分寺)
平成 27 年 2 月 16 日 (月)	地域支え合い懇談会に参加 (主催: PTA)
平成 27 年 2 月 21 日 (土)	情報交換の集いに参加 (主催: 東西元町防災会)

＜通年の活動＞

○毎週木曜日、「地域のたまり場」としてボランティア活動センターこくぶんじの会議室を
終日無料開放した。

【第五小学区での動き】

日 程	内 容
平成 26 年 4 月 16 日 (水)	ここねっと・五小地域 元役員との打合せ
平成 26 年 5 月 15 日 (木)	校長・副校長との打合せ
平成 26 年 6 月 9 日 (月)	学校朝会で地域支え合い活動ボランティアを紹介、引き続き懇談会に参加
平成 26 年 7 月 12 日 (土)	「お茶しませんか!」に参加 (主催: サロン・ブルーベリー)
平成 26 年 11 月 6 日 (木)	五小 2 年生生活科事業「昔遊び」に参加
平成 27 年 2 月 5 日 (木)	五小新一年生保護者会に参加、地域支え合い活動を紹介
平成 27 年 3 月 15 日 (日)	内藤・日吉町地域の新入学児童を祝う会に参加

【第六小学区での動き】

日 程	内 容
平成 26 年 6 月 5 日 (木)	青少年北地区委員会地域懇談会へ出席
平成 26 年 6 月 24 日 (火)	六小サマースクール打ち合わせ
平成 26 年 7 月 30 日 (水)	六小サマースクールに参加 (マジックサークル木曜会・点字あゆみの会)

【並木の会への参加】

日 程	内 容
平成 26 年 4 月 19 日 (土)	定例会
平成 26 年 5 月 17 日 (土)	並木公民館まつりへ参加

平成26年6月21日(土)	定例会
平成26年9月6日(土)	世話人会(車いす体験打合せ)
平成26年10月12日(日)	並木公民館子どもまつりへ参加
平成26年10月18日(土)	定例会
平成26年11月8日(土)	車いす体験講座
平成26年11月29日(土)	チョットとさきどり「クリスマス会」開催
平成26年12月20日(土)	定例会
平成26年2月21日(土)	定例会

【第七小学区での動き】

日 程	内 容
平成26年4月21日(月)	一年生を迎える会への参加
平成26年5月10日(土)	PTA主催地区集会(本多一・二丁目)への参加
平成26年5月12日(月)	PTA主催地区集会(本多五丁目)への参加
平成27年2月23日(月)	いきいきふれあいサロン「四丁目ひろば」に参加

【第八小学区での動き】

日 程	内 容
平成26年4月14日(月)	「八小見守り活動」児童との顔合わせ(主催:八小)
平成26年7月3日(木)	けやきサロンへ参加
平成26年10月27日(月)	八小見守り活動懇談会(主催:八小)
平成26年12月11日(木)	八小6年生、絵本の読み聞かせイベントへ参加
平成27年3月11日(水)	八小見守り活動懇談会(主催:八小)

【第九小学区での動き】

日 程	内 容
平成26年4月22日(火)	九小防犯委員会に出席
平成26年5月21日(水)	九小防犯委員会に出席(クロスロードゲーム)
平成26年7月17日(木)	はあとふるまつり実行委員会に参加
平成26年7月24日(木)	サマースクールに参加(マジックサークル木曜会)
平成26年8月1日(金)	はあとふるまつり準備
平成26年8月2日(土)	はあとふるまつり出店
平成26年9月25日(木)	九小防犯委員会に出席
平成26年10月18日(土)	恋ヶ窪商店会ハロウィンイベントに出店
平成27年2月9日(月)	九小拡大防犯委員会に出席(高齢者疑似体験)

【ここねっとサイン】

日 程	内 容
平成26年4月24日(木)	サイン打ち合わせ
平成26年5月31日(土)	恋ヶ窪公民館祭「子ども広場」
平成26年6月4日(水)	サイン打ち合わせ
平成26年7月5日(日)	サイン たなばた会

平成26年7月15日(火)	ナイン打ち合わせ
平成26年8月20日(水)	ナイン打ち合わせ
平成26年8月28日(木)	ナイン代表と打ち合わせ
平成26年9月6日(土)	ナイン お月見会
平成26年9月18日(木)	ナイン打ち合わせ
平成26年9月22日(月)	ナイン代表と打ち合わせ
平成26年11月8日(土)	ナイン 軽体操
平成26年11月18日(水)	ナイン打ち合わせ
平成27年1月14日(水)	ナイン打ち合わせ
平成27年1月17日(土)	ナイン おしるこ新年会
平成27年2月4日(水)	ナイン打ち合わせ
平成27年2月23日(月)	ナイン打ち合わせ
平成27年2月28日(土)	ナイン うどんDE おひなさま

【第十小学区での動き】

日 程	内 容
平成26年4月9日(水)	十小PTAとの顔合わせ
平成26年4月15日(火)	十小新一年生保護者会へ参加(腕章について説明)
平成26年6月16日(月)	平成26年度 第1回学校運営協議会に参加
平成26年7月9日(水)	校長との打ち合わせ
平成26年10月2日(木)	平成26年度 第2回学校運営協議会に参加
平成26年10月22日(水)	十小教員へ「ふくし体験プログラム」説明会
平成27年2月2日(月)	平成26年度 第3回学校運営協議会に参加
平成27年2月6日(金)	学校農園についてボランティア及び学校との話し合い
平成27年3月10日(火)	地域懇談会に参加(主催：十小)

(1)「田原総一郎と国分寺の未来を語る」開催

日 時 平成27年2月15日(日) 午後2時~4時

会 場 早稲田大学系属 早稲田実業学校 小室哲哉記念ホール

参加者 362名

内 容 第一部 中学生・高校生とのトークセッション

『どんな場所が欲しい? どんなことしたい?』

第二部 大学生・地域で話題の大人とのトークセッション

『魅力ある“まち”とは?』

ファシリテーター 枝見 太郎氏(一般財団法人 富士福祉事業団 理事長)

特別ゲスト 田原総一郎氏(評論家 ジャーナリスト)

共 催 社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会、国分寺市、国分寺市教育委員会

協 力 都立国分寺高校、早稲田大学系属 早稲田実業学校、東京経済大学

企画・運営 ボランティア活動センターこくぶんじ

ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会

(2) ボランティアステーションの設置

車いすステーション・募金箱・ボランティア情報紙「ボランティアクラブ」設置など、本会事業の趣旨に賛同していただいている市内の各協力店や事業所、個人宅等を「ボランティアステーション」と総称し、ボランティアクラブ特別号7月号に掲載した。

(協力店：105ヶ所)

(3) 「国分寺子ども・子育て支援円卓会議（こっこっこ会議）」への参加

子ども家庭支援センターの呼びかけで開催された市内の「親子ひろば」など子育て支援に係る団体による「こっこっこ会議」に本会職員も参加し、今後の子育て支援等について情報交換等を行った。(4/8、8/5、9/2、10/7、11/4、1/13、3/3)

(4) 関係機関への協力

「ここねっとプラン」に関連して、関係機関へPRや講師として説明等を行った。

日 程	関係機関会議名	内 容
平成 26 年 11 月 18 日 (火)	東京経済大学 尾崎ゼミ	ゲスト講師として「小地域福祉活動の意義と社協の役割」をテーマに講義。
平成 27 年 1 月 21 日 (水)	「国分寺市学校安全連絡会」 (市・教育委員会主催)	子どもの見守り活動を中心に、学校・地域・行政・関係機関等の間での情報提供・情報共有を行った。

2. ひとり暮らし高齢者等地域交流会

(1) 「ひとり暮らし高齢者等地域交流会」の実施

ひとり暮らし高齢者等と地域住民とのふれあいを深め、ともに支え合う住民主体のまちづくりを目的に、国分寺市の補助事業として、各地区5～8回の茶話会や会食を通じた交流会などを実施した。また、異世代間の交流や警察署、消防署からの情報提供などもあわせて行った。市内10地区で年間延べ64回開催、計2,129名が参加した。

【平成26年度地域交流会地区別実施回数・参加人数】 (単位：名)

地域交流会名	地 区	実施回数	参加者	ボランティア	その 他	合計
さつき会	東元町・南町	6	161	99	17	277
あずま会	本町・本多	8	141	85	88	314
こいがくぼ会	東恋ヶ窪2～3丁目	6	34	39	2	75
きたこい会	東恋ヶ窪4～6丁目	6	53	41	24	118
いずみ会	西元町・西恋ヶ窪・泉町	5	47	53	5	105
むらさき会	戸倉	6	117	86	20	223
すみれ会	日吉町・内藤	6	94	69	65	228
ささの会	東戸倉	7	54	47	7	108
たちばな会	新町・並木町・北町	6	91	59	9	159
ふれあい会	富士本・光町・高木町・西町	8	254	186	82	522
合 計		64	1,046	764	319	2,129

(2) 地域交流会連絡員会議の開催

ボランティアと社協との連携を図るため、各地区の連絡員・会計との連絡会を年3回(4/11、10/29、3/13)開催し、社協からの情報提供や各地区との情報交換を行った。

3. 「車いすステーション」の設置・貸出

近所で気軽に車いすをご利用いただけるように、市内の事業所等のご協力で「車いすステーション」を設置した。平成26年度貸出件数：延べ539件。

【平成26年度車いすステーション一覧】

No.	ステーション名	町名
1	すぎもと米店	東元町
2	もとまち公民館	東元町
3	リハセンターにんじん・健康の駅	西元町
4	NPO法人 すまいる	西元町
5	らくだ デイサービス	南町
6	地域生活支援センター プラッツ	南町
7	日之出屋寝具店	南町
8	セブン・イレブン西国分寺駅前店	泉町
9	アマネシ酒店	泉町
10	深田記念館	本町
11	たけむら整形外科	本町
12	須田珠算塾(須田宅)	本町
13	ケア・センターやわらぎ国分寺	本町
14	三多摩医療生活協同組合 国分寺診療所	本町
15	行政書士 石井法務事務所	本多
16	医療法人社団清浩会 杉山歯科医院	本多
17	有限会社 アワーズ	東恋ヶ窪
18	社会福祉法人 浴光会 あじさい苑	東恋ヶ窪
19	東恋ヶ窪4丁目自治会(坂本宅)	東恋ヶ窪
20	東恋ヶ窪6丁目自治会(小林宅)	東恋ヶ窪
21	有限会社 宮寺酒店	西恋ヶ窪
22	特定非営利活動法人 暖家	東戸倉
23	山村宅	戸倉
24	シルバーサロンOWL(澤田宅)	戸倉
25	社会福祉法人 幹福社会 国分寺事業部ヘルプ協会国分寺	日吉町
26	権利擁護センターこくぶんじ	日吉町
27	桔梗の会	日吉町
28	ワークステーション かたつむり	内藤
29	ナイトウ果樹園	内藤

30	新町地区連合自治防災会（佐藤宅）	新 町
31	新町地区連合自治防災会（小林宅）	新 町
32	(株)エム・エス・シー国分寺支援センター	新 町
33	曹洞宗 妙法寺 ※平成27年8月頃まで休止	北 町
34	コミュニティーストア かしや	並木町
35	デイサービス カーム・なみき	並木町
36	特定非営利活動法人 国分寺ハンディキャブ運営委員会	並木町
37	ホワイト急便光町店	光 町
38	高島屋 原田酒店	高木町
39	織田島酒店	高木町
40	サークルK国分寺西町店	西 町
41	にしまち歯科	西 町
42	けやき台分譲団地管理組合	西 町
43	弁天町内会（宮下宅 元グリコ牛乳販売店）	西 町
44	マツヤ	西 町

※デイサービス花畑（西元町）登録中止（10/31）

4. 「車いす貸与事業」の実施

障がい、高齢、疾病、傷害等で車いすの必要な方に、通院、外出等日常生活の利便を図るため、車いすを無償で貸し出した。

平成26年度貸出件数：延べ 640 件

（社協事務局 44 件、ボランティア活動センター57件、車いすステーション539件）

5. 「いきいきふれあいサロン」活動支援

高齢者や障がい者等が地域で孤立することを予防し、地域での福祉活動（小地域福祉活動）の活性化を図ることを目的として、相互の交流やふれあいの場を運営する「いきいきふれあいサロン」の支援を行った。

【平成26年度登録サロン一覧】※新規サロン

No.	サロン名	実施地区	No.	サロン名	実施地区
1	いきいきクラブ	泉 町	15	いきいきJBクラブ	泉 町
2	いきいきリハビリ月の会	泉 町	16	寄ってけサロン	東元町
3	きさらぎ会	泉町他	17	プレイセンターピカソ	北 町
4	四丁目ひろば	本 町	18	みんなの会	本 多
5	きたのはらふれあいサロン	東恋ヶ窪	19	共益カラオケ同好会	北 町
6	オパール料理同好会	戸 倉	20	ストレッチの会	東元町
7	藤の会	富士本	21	いきいきサロン「よっこら処」	東恋ヶ窪
8	いきいきサークル	北 町	22	えんがわ SALON	日吉町
9	フリフリ元気クラブ	高木町	23	子育てサークル バンビーニ	泉 町

10	つくしサロン	西 町	24	なでしこの会	東元町
11	けやき	西 町	25	ドゥーラカフェ	南 町
12	はとぼっぼ	新 町	26	※日曜サロンつどい	東恋ヶ窪
13	プレイセンター小さな森Ⅰ・Ⅱ	東元町他	27	※ウォーキングアカデミー国分寺	東元町
14	ハンティントン	西元町	28		

6. 自治会・町内会等支援事業の実施

自治会・町内会や団体会員等に対し、備品の貸出事業を行った。

□災害時の福祉対策の推進

平成 13 年度より災害時の福祉的な対応について調査研究を開始。国分寺市総合防災訓練に参加するとともに、平成 17 年度に国分寺市と「国分寺市と災害時のボランティア派遣に関する協定」を締結。平成 20 年度は、東京都社会福祉協議会と「災害時相互支援協定」を締結した。さらに、平成 19 年度に「社協役職員の災害時行動マニュアル」策定、平成 20 年度に「災害ボランティアセンター運営マニュアル」を策定した。

1. 「国分寺市防災会議」への参加

国分寺市が設置する「国分寺市防災会議」に、本会会長が委員として参加した。

2. 「国分寺市総合防災訓練」への参加

「平成 26 年度国分寺市総合防災訓練（一部・二部）」に役職員が参加した。

また、事前の防災関係機関担当者会議（5/14、6/25）に担当職員が参加した。

日 程 平成 26 年 8 月 24 日（土）～25 日（日）

会 場 国分寺市立第七小学校・第二中学校

3. 「防災フェスタ in 国分寺」への参加

国分寺市主催で開催された「防災フェスタ in 国分寺」に職員が参加し、「災害ボランティアセンター」についての PR とクロスロードゲームを行った。※事前説明会：9/26（金）

日 程 平成 26 年 11 月 1 日（土）

会 場 国分寺市立第四小学校

4. 「防災まちづくり学校」への協力

日 程 平成 26 年 12 月 6 日（土） 9 時～15 時

会 場 市民スポーツセンター

内 容 災害時における社会福祉協議会の取り組み／クロスロードゲーム

5. 「災害ボランティアセンター」関係機関連絡会の開催

これまで全国各地の被災地で多くのボランティアが活躍し、また、災害ボランティア活動の

拠点となる「災害ボランティアセンター」が設置されてきた。「災害ボランティアセンター」では、被災地のニーズの把握や情報の整理を行うとともに、被災地に駆け付けた住民や市内外からのボランティアを被災者のニーズに結びつける役割を担っている。「災害ボランティアセンター」の現状や課題について理解を深め、災害時の備えの一つとして、日常的に顔の見える関係づくりを行うことを目的に研修会を実施した。

日 程 平成 27 年 2 月 28 日（土） 18 時～20 時

会 場 国分寺労政会館

内 容 ＊国分寺市の取り組み 防災安全課：佐藤豊一氏

＊国分寺市社会福祉協議会の取り組み状況

＊災害ボランティアとは？

講師：加納 佑一氏（東京ボランティア・市民活動センター）

＊東日本大震災の支援と課題について

講師：石井 宏明氏（認定 NPO 法人 難民支援協会）

講師：明城 徹也氏（認定 NPO 法人 ジャパン・プラットフォーム）

参加者 19 名

6. 「災害時連絡窓口」の設置

平成 20 年 4 月発効の東京都社会福祉協議会との災害時相互支援協定に基づき、双方に災害時連絡窓口を設置した。

順 位	東京都社会福祉協議会	国分寺市社会福祉協議会
第 1 責任者	事務局長	事務局長
第 2 責任者	地域福祉部長	事務局次長

□ここねっと推進助成事業

「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」の翌年度使用分を活用し、国分寺市内で地域福祉活動の推進を目的に、ここねっとプランを意識した地域福祉活動に取り組んでいるボランティアグループや市民活動団体等に対し、事業に要する経費の助成を行った。社協だより「ふくし」への掲載、ホームページ上に実施要綱およびパンフレットを掲載した他、登録団体および関係団体への案内送付等による一般公募を行った。

申請団体はボランティア活動センターこくぶんじに団体登録することが必須とした。

事前説明会 （新規団体は参加必須、その他は原則免除）	2/16（午前・午後）、2/18（午前・午後）
申請受付期間（立ち上げ費は随時申請可）	3/11～3/23
助成金審査会	4/4

<助成内容>

助成区分	対象	上限額	自主財源
日常活動費	年間を通じて日常的に実施する地域福祉活動	10万円	法人：1/2以上 その他：1/4以上
イベント費	一回で完結する単発の地域福祉に関するイベント	5万円	
周年行事・備品整備費	各団体の周年行事および団体活動に必要な設備・備品の新規・更新整備	10万円	
立ち上げ費	設立1年未満の団体の運営資金	3万円	なし

(1) 日常活動費 (計 36 団体、計 1,031,000 円)

No	団体名	事業名	助成決定額 (円)
1	ハンティントン	サロン活動 (自主保育)	28,000
2	有限会社 母と子のサロン	サロン活動	50,000
3	はとぽっぽ	サロン活動 (自主保育)	30,000
4	スペース ENN よしはら	サロン活動 (会食会)	30,000
5	いきいきリハビリ月の会	サロン活動 (リハビリ体操)	30,000
6	ネットもとまち	高齢者対象パソコン教室サポート事業	20,000
7	四丁目ひろば	サロン活動	30,000
8	声のミニコミ誌こだま	声のミニコミ誌こだまの発行	40,000
9	ストレッチの会	サロン活動 (体操)	30,000
10	マジックサークル木曜会	地域交流活動	50,000
11	プレイセンター小さな森Ⅰ・Ⅱ	サロン活動 (子育て)	40,000
12	ぐるんぱ	サロン活動 (自主保育)	30,000
13	フリフリ元気クラブ	サロン活動 (介護予防体操)	8,000
14	藤の会	サロン活動	15,000
15	中学生の広場	居場所づくり	30,000
16	おはなしの会「でんでんだいこ」	語りのための学習会	30,000
17	国分寺語りの会	国分寺語りの会	10,000
18	国分寺市寿奉仕団	友愛訪問活動	30,000
19	ガールスカウト東京都第97団	快適野外生活術	15,000
20	介護保険サポーターズ国分寺 内藤・日吉	ひまわりの会	20,000
21	NPO 法人学びの広場	ちびっこ・あーと・ぼくす	30,000
22	NPO 法人 ワーカーズ風ぐるま	障がい児を地域の中で支える生活支援事業	15,000
23	いきいきサークル	サロン活動	30,000
24	手話サークル国分寺	講演会と親睦会	30,000
25	エル・ツァイト	子育て支援のためのおはなし会	30,000
26	オパール料理同好会	サロン活動 (男性の料理教室)	30,000

27	いきいき・くらぶ	サロン活動（体操）	30,000
28	いきいき JB クラブ	サロン活動（体操）	30,000
29	コアラッコ・親子ひろばサポート国分寺	子育て仲間フェスタ&コアラッコひろば	40,000
30	子育てサークル バンビーニ	サロン活動（子育て）	30,000
31	認知症高齢者を支える家族の会「きさらぎ会」	懇談会、講演会、勉強会、交流会	30,000
32	共益カラオケ同好会	サロン活動（カラオケ）	30,000
33	学校へ行かない子どもたちのための会	学校へ行かない子どもたちの居場所づくり	20,000
34	国分寺子どもクラブ	ハンディキャップをこえてみんなで交流会	30,000
35	国分寺あゆみ会	みんなで楽しく交流会	30,000
36	いきいきサロン「よっこら処」	サロン活動	30,000

(2) イベント費（計 11 団体、計 353,000 円）

No	団体名	事業名	助成決定額（円）
1	富士本一三三會	みんなでのお楽しみ交流会	30,000
2	もとまち公民館利用者連絡会	ファミリー運動会	50,000
3	北町公園をみまもる会	春のきたまち(北町公園5周年記念つどい)	23,000
4	かたぐるまの会	第12回六小地区『なつまつり』	50,000
5	拡大写本こくぶんじ	視覚に障害がある児童・生徒の援助の拡大教科書作成事業	30,000
6	本多連合町会	地域の安全・安心を考える集い	30,000
7	OH! ジーンズ	OH! ジーンズ 15周年 ありがとうコンサート	20,000
8	ひょうたん島	イベント（マジックショー・人形劇）	30,000
9	（社福）はらからの家福祉会	第28回 精神保健福祉講座	30,000
10	国分寺市聴覚障害者協会	福祉講座（計3回）	30,000
11	チアーズ	親子で楽しむコンサート	30,000

(3) 周年行事・備品整備費（計 2 団体、100,000 円）

No	団体名	事業名	助成決定額（円）
1	光パソコンの会	備品購入(パソコン講習会及び無料相談室)	50,000
2	NPO 法人学びの広場	テーブル・椅子	50,000

□「福祉サービス総合支援事業」の実施

1. 「権利擁護センターこくぶんじ」の運営

高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援する総合的な相談窓口として、「権利擁護センターこくぶんじ」を国分寺市日吉町に設置し運営した。

主に次の事業を実施した。

- ① 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）
- ② 成年後見制度利用支援事業（あんしん生活創造事業）
- ③ 福祉サービス総合支援事業
- ④ 法人後見監督事業
- ⑤ 「権利擁護センターこくぶんじ運営委員会」の設置

《所在地》 国分寺市日吉町 3-29-24

《職員体制》 センター長 1 名、業務担当者 1 名（主任）、専門員：3 名（嘱託職員）

非常勤職員：8 名（氏名登録型生活支援員 7 名を含む）

(1) 権利擁護センター多目的室の貸出

権利擁護センターの閉館時（平日夜間及び土日）に、多目的室の貸出しを行った。

*ここねっと・5 小地域：貸出 12 回（4/12、5/10、6/14、7/12、8/9、9/13、10/11、11/8、12/13、1/10、2/14、3/14）

2. 「福祉サービス総合支援事業」の実施

(1) 成年後見制度利用支援事業

相談支援件総数：592 件（問い合わせのみを含む）

個別支援者数：21 人

（主な支援内容）

申立書類の配布	申立書等の作成支援	親族との連絡調整
関係機関との連絡調整	関係機関カンファレンス出席	後見人等候補者紹介

(2) 「福祉サービス総合相談」の実施（専門員が相談に対応）

実施日 月曜日～金曜日（祝祭日を除く） 午前 9 時～午後 5 時

相談内容 福祉サービスの利用援助、成年後見制度の利用相談等

相談件数 51 件（重複あり）

種別	件数（件）	種別	件数（件）
高齢者福祉	26	児童福祉	1
介護保険	8	生活保護	0
障がい者福祉	7	その他	16

3. 「ふくし法律相談」及び「成年後見相談」の実施

(1) 「ふくし法律相談」（弁護士 3 名による輪番制）

内容 福祉サービス総合相談の中から、法律的に解決が必要な困難ケースへ対応

日時 毎月第 4 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分

会 場 権利擁護センターこくぶんじ 他

相談件数 19件（重複あり）

種 別	件数（件）	種 別	件数（件）
成年後見制度	4	相続・遺言	5
任意後見制度	0	その他	15

(2)「成年後見制度専門相談」（司法書士・社会福祉士による輪番制）

内 容 主に成年後見制度に関する相談

日 時 毎月第2木曜日 午後1時30分～4時30分

会 場 権利擁護センターこくぶんじ 他

相談件数 23件

相談内容	分 類			
	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他
法定後見	14	2	1	2
任意後見	3	0	1	0
その他	2	0	1	0

4. 「国分寺市心配ごと相談所」の実施

市民からの心配ごと・悩みごとなどへのよろず相談を行った。相談員には、国分寺市民生・児童委員が交代であった。市民への広報として、市報及び社協だより「ふくし」に相談日等を掲載した。相談者の負担軽減措置として、無料電話(0800-800-294)を活用した。

日 時 毎月第1・3水曜日 午後1時30分～4時

会 場 国分寺市立福祉センター2階 第2相談室

開所回数 24回（年間）

相談件数 延べ 11件（うち初回相談9件）

<相談内容及び件数>

生 計	0	年金・保険	0	職業・生業	2	住 宅	1
家 族	4	結婚・離婚	0	健康・医療	0	精神問題	0
人権・法律	0	財産・金融	0	事故関係	0	育児・教育	0
ひとり親家庭	0	障がい者福祉	0	高齢者福祉	0	苦 情	0
その他	4						

<心配ごと相談所研修会の開催> ※第2回成年後見制度講演会を兼ねて開催。

(第1弾)

日 時 平成27年1月21日（水） 午前10時～正午

参加者 57名（内、民生児童委員は3名）

(第2弾)

日 時 平成27年3月7日（土） 午後2時～4時

参加者 73名（内、民生児童委員は15名）

※講演会の詳細は、6-(1)「成年後見制度講演会」の開催を参照。

5. 「国分寺市福祉サービス苦情等解決委員会」の設置

内 容 福祉サービスの利用に際しての苦情等に、専門的な見地から対応
委 員 弁護士、医師、学識経験者
対 象 利用者やその家族、関係機関職員、介護保険事業者等
相談件数 3件（内、申立件数0件）

6. 市民への啓発・情報発信

(1) 「成年後見制度講演会」の開催

市民向けに講演会を開催し、成年後見制度関係の情報提供とPRを行った。

《第1回》

日 時 平成26年10月25日(土) 午後2時～4時

会 場 国分寺労政会館 第5会議室

参加者 31名

内 容 「あなたはだまされていませんか？」

～漫才・コントで知る、消費者被害・成年後見制度～

講師等 出前寄席OB会（漫才・コント）

岸野 真里子氏（国分寺市消費生活相談室相談員）

伊達 俊二氏（国分寺市社会福祉協議会 顧問弁護士）

共 催 国分寺市

《第2回》

第1弾

日 時 平成27年1月21日(水) 午前10時～正午

会 場 国分寺労政会館 第4会議室

参加者 57名

内 容 後見人等受任者（弁護士・司法書士・社会福祉士）、当事者団体（保護者）、
行政担当者による座談会（当事者の思いや受任者の支援状況等、制度の今を
語る）

ファシリテーター 伊達 俊二氏（権利擁護センターこくぶんじ運営委員長）

コメンテーター 沖倉 智美氏（大正大学教授、第2弾講師）

弁護士 北村 将郎氏

司法書士 鈴木 奈加子氏（権利擁護センターこくぶんじ運営委員会副委員長）

社会福祉士 星野 美子氏（権利擁護センターこくぶんじ運営委員会委員）

当事者団体 濱倉 千晶氏（NPO法人 国分寺市手をつなぐ親の会会員）

長澤 則子氏（発達障害者の親の会 なのはな会会員）

行政職員 櫻井 明德氏（国分寺市福祉保健部 地域福祉課長）

鈴木 佳代氏（国分寺市福祉保健部 障害者相談室障害者福祉担当課長）

石丸 明子氏（国分寺市福祉保健部 健康推進課健康推進担当係長）

共 催 NPO法人 国分寺市手をつなぐ親の会、発達障害者の親の会 なのはな会

第2弾

日 時 平成27年3月7日(日) 午後2時～4時

会 場 国分寺Lホール

参加者 73名

内 容 「障害者の地域生活支援を考える」～成年後見制度を中心として～

講 師 沖倉 智美 氏 (大正大学教授)

共 催 NPO法人 国分寺市手をつなぐ親の会、発達障害者の親の会 なのはな会

(2) 周知・広報のための講師派遣等

- *地域交流会すみれ会 (5/12)
- *介護保険事業者連絡会 (6/17)
- *ケアマネ連絡会 (12/11)
- *国分寺社会福祉士会学習会 (1/22)
- *並木公民館講座 (3/18)

(3) その他

- *いわき市社会福祉協議会視察研修受け入れ (6/13)

□「地域福祉権利擁護事業」の実施（東京都社会福祉協議会委託事業）

1. 地域福祉権利擁護事業の実施

契約件数 平成26年度新規4件 終了件数15件 (26年度末累計21件)

契約状況 認知症高齢者等： 2件 (累計 3件)
知的障がい者等： 0件 (累計 5件)
精神障がい者等： 2件 (累計 11件)
その他： 0件 (累計 2件)

(相談状況)

問合せ・相談援助件数				合 計
認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明・その他	
519件	273件	3,401件	67件	4,260件

2. 東京都社会福祉協議会及び北多摩西部ブロック社会福祉協議会等との連携 《会 議》

- *地域福祉権利擁護事業 センター長会議 (10/27)
- *地域福祉権利擁護事業 業務連絡会 (6/27,2/9)
- *成年後見制度推進機関・テーマ別研究会議 (7/30,11/26,12/18,2/12)
- *北多摩西部ブロック担当者会議 (5/8,7/18,9/19,11/19,1/9,3/12)

《研修等》

- *地域福祉権利擁護事業 専門員研修 (9/18,10/10,12/18)
- *地域福祉権利擁護事業現任生活支援員研修 (10/7)
- *地域福祉権利擁護事業新任生活支援員研修 (11/21)
- *区市町村苦情対応機関研修 (11/19,2/3)
- *北多摩西部ブロック地域福祉権利擁護事業・生活支援員研修会 (2/3)
- *都内社協職員連絡会第3部会研修 (1/26)

- * 第 15 回多摩高次脳機能障害研究会講演会（7/18）
- * 第 2 回高次脳機能障害者相談支援研修会（12/16）
- * 高次脳機能障害関係機関連絡会（3/11）
- * 「発達障害者支援」関係機関情報交換会（3/18）

□ 「成年後見活用あんしん生活創造事業」（国分寺市委託事業）

1. 法人後見監督の実施

平成 22 年度より法人後見監督業務を開始。2 件を受任。（累計 5 件）社会貢献型後見人から 3 カ月ごとに報告書（「後見業務報告書」「後見事務経過一覧表」「財産目録」）の提出を受け、助言・指導を行った。後見人からの報告書一式に、後見監督業務報告書を添付し、東京家庭裁判所立川支部に後見監督業務報告書を提出した。

2. 地域の関係機関ネットワークの活用

《東京都》

- * 利用者支援区市町村連絡会（5/23、2/20）
- * 東京都成年後見制度推進機関連絡会及び成年後見制度関係機関・推進機関合同会議（11/17）

《国分寺市》

- * 国分寺市権利擁護関連部会（6/19、10/16、2/19）
- * 国分寺市障害者自立支援会議（9/10、11/12、1/27）
- * 市民相談業務相談員懇談会（11/12）

《その他》

- * 三者（当事者団体・行政・社協）との懇談会（6/30、10/7、1/7）
※懇談会での話から、成年後見制度講演会第 1 弾（1/21）・第 2 弾（3/7）を企画。第 1 弾では、当事者団体として登壇。
- * 東京三弁護士会との懇談会（7/18、2/18）
- * 平成 26 年家事関係機関と東京家庭裁判所との連絡協議会（2/24）

3. 「成年後見人のための学習会」の開催

国分寺市内の地域包括支援センターと共催で、成年後見制度ミニ学習会を実施した。

日程	内容 / 共催	講師	参加者
平成 26 年 9 月 10 日（水）	「成年後見制度と遺言」 地域包括支援センターこいがくぼ	森 昭文司法書士	17 名
平成 26 年 9 月 24 日（水）	「成年後見制度の基礎知識」 地域包括支援センターほんだ	真坂 武司司法書士	9 名
平成 26 年 10 月 15 日（水）	聞いてみよう『老後のしたく』 地域包括支援センターひかり	渡邊 啓介司法書士	11 名
平成 27 年 1 月 17 日（土）	「成年後見制度と消費者被害」 地域包括支援センターなみき	鈴木奈加子司法書士	45 名
平成 27 年 1 月 29 日（木）	「あなたの老後応援します！」 地域包括支援センターもとまち	高田 徹司司法書士	22 名

平成 27 年 3 月 12 日 (木)	「成年後見制度について考えよう」 地域包括支援センターひよし	岡野 恭代司法書士	9 名
-------------------------	-----------------------------------	-----------	-----

4. 成年後見人等候補者紹介事業の実施

候補者の紹介の1つとして、「事例検討会（兼後見人等候補者推薦会議）」を開催し、国分寺市所管課等関係機関と協議した。

※第2回の事例1件が、社会貢献型後見人受任ケースとなった。

回	日 時	会場／事例数	出 席 者
1	平成 26 年 8 月 7 日 (木) 18 時 30 分～	国分寺市いずみプラザ 2 階 会議室 事例件数：2 件	権利擁護センター運営委員 4 名 市・高齢者相談室職員 1 名 包括支援センター職員 1 名 権利擁護センター職員 3 名
2	平成 26 年 10 月 1 日 (水) 18 時～	国分寺市役所 第 1 庁舎 3 階 第 3 委員会室 事例件数：2 件	権利擁護センター運営委員 4 名 市・高齢者相談室職員 1 名 権利擁護センター職員 3 名

5. 「権利擁護センターこくぶんじ運営委員会」の開催

回	開催月日	主な内容
1	平成 26 年 6 月 10 日 (火) 本町・南町地域センター	委員自己紹介、事業報告（2 月～5 月）、平成 26 年度権利擁護センターこくぶんじ事業、法人後見監督業務（経過報告）、社会貢献型後見人の養成、相談事例
2	平成 26 年 10 月 14 日 (火) 本町・南町地域センター	事業報告（6 月～9 月）、法人後見監督業務（経過報告）、社会貢献型後見人の養成、成年後見制度講演会、事例検討会報告
3	平成 27 年 2 月 10 日 (火) 本町・南町地域センター	事業報告（10 月～2 月）、法人後見監督業務（経過報告）、成年後見制度講演会、平成 27 年度権利擁護センター事業計画（案）

6. 「社会貢献型後見人」の支援

平成 26 年度より、「社会貢献型後見人養成講座」および「フォローアップ研修」は、東京都主催から区市町村での実施に変更となった。

国分寺市との協議の結果、平成 26 年度については開催を見送ることとなった。

＜平成 26 年度実績＞

養成講座修了生（累計）：14 名

後見活動メンバー登録数：11 名（内、平成 26 年度受任可能者：7 名）

受任件数：2 件（継続 1 件、新規 1 件、累計 5 件）、終了件数：3 件

＜社会貢献型後見人基礎講習修了者懇談会の開催＞

日 時 平成 26 年 6 月 24 日 (火) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会 場 権利擁護センターこくぶんじ 多目的室

内 容 社会貢献型後見人の養成について、社会貢献型後見人活動報告及び懇談

7. 「権利擁護関係機関連絡会」の開催

権利擁護に関する複合的な問題等に対し、各支援機関の役割と連携の持ち方を、事例や情報交換を通じて確認・検討を行った。

回	開催日・会場	主な内容
1	平成26年5月23日(金) 国分寺市立福祉センター	委員自己紹介、今年度の連絡会、事例報告(認知高齢者の意志の尊重)事例提供:権利擁護センター、情報交換、その他
2	平成26年8月22日(金) 国分寺市立福祉センター	事例報告(詐欺の被害に遭っていると思われる認知症高齢者の成年後見制度利用支援)事例提供:地域包括支援センターこいがくぼ、情報交換
3	平成26年11月28日(金) 国分寺市立福祉センター	事例報告(認知高齢者の成年後見制度利用および介護サービスの利用支援)事例提供:地域包括支援センターほんだ、情報交換
4	平成27年2月27日(金) 国分寺市立福祉センター	事例報告(軽度知的障害者への成年後見制度利用支援のあり方)事例提供:障害者基幹相談支援センター、来年度について情報交換

8. 「高齢者緊急一時事務管理」の実施

国分寺市受託事業として、緊急に保護が必要になった判断能力が著しく低下した在宅高齢者のうち、特に金銭管理等の支援が必要な人へ、金銭管理等に関する事務管理を緊急かつ一時的に行った。平成26年度新規受託件数2件。累計件数12件。(継続3件、終了9件)

□「支え合いネットワーク推進事業(まごころネットワーク)」

国分寺市の委託を受け、市内在住の65歳以上のひとり暮らし等高齢者を対象に、孤独感の軽減と生活状況の把握を目的として、ネットワーク員(ボランティア)が高齢者宅を訪問し、支え合い・見守り活動を実施した。

活動内容は、利用者の自宅での話し相手を基本に、囲碁・将棋等の趣味活動の相手、外出(散歩・通院・買い物等)の付添い、洗濯物の取り込み等の雑務の他、利用者が必要とする活動。

(1) 実施状況

累計利用者数(年度途中中止者も含む)	86名
年度末利用登録者数	64名
訪問活動を行ったネットワーク員数	90名
年度末ネットワーク員登録者数	90名
年間延べ訪問回数	1,431回

(2) 相談状況

新規利用相談件数	42件
訪問決定件数	28件
訪問中止件数	25件

(中止理由は、施設入所・入院・体調不良・本人の希望が確認できない等)

(3)「ネットワーク員連絡会」の開催

ネットワーク員の相互の連携と研修及びまごころネットワーク事業の理解を目的として連絡会を年2回開催した。

<第1回ネットワーク員連絡会>

前年度のまごころネットワーク事業についての経過報告を行い、平成26年度のまごころネットワーク事業の方向性を説明した。また、参加者同士の意見交流を行った。

日 時 平成26年4月18日(金)午後2時~4時

会 場 国分寺市立福祉センター 3階 第1会議室

参加者 28名

内 容 委嘱状伝達、平成26年度のまごころネットワーク活動について、意見交流 他

<第2回ネットワーク員連絡会>

平成26年度中間報告、市職員による高齢者支え合いの動向についての話を伺った。

また、参加者同士の意見交流を行った。

日 時 平成26年10月24日(金)午後2時~4時

会 場 本町・南町地域センター

参加者 22名

内 容 平成26年度中間報告、高齢者等の見守り活動に関する基本方針(説明:市高齢者相談室職員)、意見交流 他

<第3回ネットワーク員連絡会「高齢者の見守り講座」>

平成27年度からの事業改正に向けて、講座を開催した。

○総論

日 時 平成27年3月1日(日)午後2時~4時

会 場 国分寺労政会館

テーマ 『地域で取り組む見守りについて』

講 師 小林良二氏(東洋大学社会学部教授)

○各論

日 時 平成27年3月5日(木)午前10時~午後3時

会 場 国分寺Lホール

各論① 『高齢者の疾患について』

講師:高木智匡氏(社会福祉法人浴光会 国分寺病院院長)

各論② 『高齢者への接し方』

講師:主任ケアマネ連絡会(国分寺市居宅主任介護支援専門員連絡会)

各論③ 『高齢期におけるお口の健康』

講師:仲山尚男氏(レガデンタルクリニック院長)

各論④ 『支援者自身のセルフケア』

講師:福永智子氏(高齢者相談室)

参加者

	総論	各論①	各論②	各論③	各論④
参加者	52	35	35	24	27
スタッフ	21	13	13	11	11
合計	73	48	48	35	38

主催 社会福祉法人国分寺市社会福祉協議会／ボランティア活動センターこくぶんじ
企画・協力 国分寺市高齢者相談室／国分寺地域包括支援センター
国分寺市居宅主任介護支援専門員連絡会

<事業説明会の開催>

平成 27 年度からの事業改正に向けて説明会を行った。

- 第 1 回 平成 27 年 3 月 17 日（火） 10：00～11：30 福祉センター 8 名
- 第 2 回 平成 27 年 3 月 20 日（金） 10：00～11：30 福祉センター 11 名
- 第 3 回 平成 27 年 3 月 20 日（金） 14：00～15：30 ボラセン 15 名

□「ファミリー・サポート・センター事業」（国分寺市委託事業）

平成 22 年度より国分寺市の委託を受け、国分寺市内在住で生後 57 日から満 12 歳のお子さんをお持ちの子育てを手助けしてほしい人（利用会員）とお手伝いする人（援助会員）の相互援助活動のコーディネートを行った。また、援助会員の拡大を目的として、4 日間にわたる「援助会員講習会」を年 3 回開催した。利用会員の拡大は、市内の公共施設等にチラシ等を配布するとともに、「登録説明会」を市内各所で開催した。

事務所は、福祉センターの社協事務局内に設置。センター長は事務局次長が兼務、アドバイザー 4 名を配置し、市民からの相談等に対応した。開所は、火曜日から土曜日、午前 9 時から午後 5 時。日曜日、月曜日、祝日、年末年始は閉所。

（1）活動状況

活動区分	主な理由	活動件数
保育園・幼稚園	園への送り、登園後の迎え帰宅後の預かり	1, 612 件
小学校	放課後の預かり、登校前の預かり	120 件
学童クラブ	学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	385 件
その他（子ども）	習い事等の送迎等	457 件
	障害のある子、通級への支援	347 件
その他（保護者）	保護者の外出、学校等の用事等	407 件
	保護者就労時等の支援	418 件
	産前産後・保護者通院等の預かり	108 件
	保護者在宅時の預かり	305 件
その他	慣らし援助等	195 件
	その他	20 件
合計		4, 374 件

※活動内容が複数あるので、援助活動調整件数と合計件数は異なる。

※上記のうち、複数預かりは次のとおり。

区 分	活動件数	備 考
兄弟姉妹のみ	505件	(前年度比 39名増)
双子・三つ子など	228件	(前年度比 217名増)
合 計	733件	(前年度比 256名増)

(2) 利用会員・援助会員の登録状況

区 分	登録会員数	備 考
利用会員	600名	(前年度比 81名増)
援助会員	376名	(前年度比 4名増)
両方会員	8名	(前年度比 2名減)
合 計	982名	(前年度比 81名増)

(3) キャンセル件数

区 分	件 数	備 考
利用会員からのキャンセル	511件	(前年度比 83件増)
援助会員からのキャンセル	61件	(前年度比 28件増)
合 計	572件	(前年度比 111件増)

(4) アドバイザーの活動回数

内 容	回数及び件数	備 考
事前協議実施回数	230回	
援助活動調整件数	4, 374件	キャンセル件数 572件
援助活動実施件数	3, 802件	

(5) 「援助会員講習会」の開催

援助会員の増加を図るために、「援助会員講習会」を年3回開催した。主な講義内容は、国分寺市の児童福祉施策、子育ての基本、障害児への対応等。講師は、各分野の学術経験者や専門家、市職員に依頼した。ファミリー・サポート・センター事業の内容や活動実践上の留意点等については、アドバイザーが行った。講習会の全過程の8割以上の修了者は援助会員として登録し活動できることとし、受講者55名中31名が登録した。

名 称	日 程	会 場	参加者数 (登録者数)
第1回援助会員講習会	6/21,24,26,27	内藤地域センター	26名(12名)
第2回援助会員講習会	10/28,29,11/6,7	国分寺福祉センター	16名(11名)
第3回援助会員講習会	2/19,20,24,25	本多公民館	13名(8名)

(6) 「フォローアップ研修」の開催

登録後の援助会員へのフォローアップとして研修会を、2回開催した。

《第1回「つくしんぼでの実習」》

日 程 平成26年6月12日(月) 9:00~12:30

会 場 こどもの発達センターつくしんぼ

テーマ 「発達に課題のある子どもへの支援に対する見学実習」

講 師 馬上氏(こども発達センターつくしんぼ職員)

参加 11名

《第2回「講演会」》

日 程 平成26年11月25日(火) 10:00~12:00

会 場 いずみホール Bホール

テーマ 「今どきの子育てについて」

講 師 工藤 有里 氏(母と子のサロンファミリーサロン事業部 助産師)

参 加 12名

(7)「平成26年度利用会員・援助会員交流会」の開催

利用会員と援助会員の交流を目的として「利用会員・援助会員交流会」を開催した。

日 程 平成27年3月7日(土) 午前10時~正午

会 場 いずみプラザ 2階 講座室

テーマ 「体のゆがみを知り正しい歩き方を学ぶ」

講 師 RE-CONDITIONING 代表トレーナー 長 正史 氏

参 加 14名(利用会員0名・援助会員13名)、他機関 1名

(8)「登録説明会」の開催

要望のあった親子ひろばにアドバイザーが出張相談し、登録説明を行った。12回開催

名 称	日 程	会 場	参加状況
北町地域センター親子ひろば	平成26年7月4日	北町地域センター	大人5名、子ども5名
西恋ヶ窪 BOUKEN とっとこ	平成26年7月15日	西恋ヶ窪室内プール	大人5名、子ども5名
駅前 BOUKEN たまご	平成26年7月17日	駅前 BOUKEN たまご	大人15名、子ども15名
都営泉町親子ひろば	平成26年8月8日	都営泉町集会室	大人16名、子ども16名
もともち児童館親子ひろば	平成26年9月9日	もともち児童館	大人12名、子ども12名
けやきスポーツ親子ひろば	平成26年9月10日	けやきスポーツひろば	大人14名、子ども14名
都営泉町親子ひろば	平成26年10月2日	都営泉町集会所	大人11名、子ども11名
駅前 BOUKEN たまご	平成26年10月17日	駅前 BOUKEN たまご	大人11名、子ども11名
都営泉町親子ひろば	平成26年12月12日	都営泉町集会所	大人9名、子ども9名
本多親子ひろば	平成26年12月24日	本多児童館	大人5名、子ども5名
西恋ヶ窪 BOUKEN とっとこ	平成27年1月27日	西恋ヶ窪室内プール	大人5名、子ども5名
学びのひろば	平成27年3月10日	南口トミービル	大人5名、子ども5名

(9)「ファミサポ通信」の発行

登録しているすべての利用会員及び援助会員への情報提供として、「ファミサポ通信」を年3回発行し、郵送で送付した。また、市内の公共施設等にも配架した。

号 数	発行月	主 な 内 容
Vol.13号	平成26年4月	平成26年度4月~8月事業予定告知、援助会員講習会・フォローアップ研修報告、第1回援助会員講習会・つくしんぼ見学会募集他
Vol.14号	平成26年9月	平成26年度9月~12月事業予定告知、第1回援助会員講習会・つくしんぼ見学会報告、第2回援助会員講習会・援

		助会員フォローアップ研修参加募集、親子ひろばフェスウィーク広報 他
VoL.15号	平成27年1月	平成26年1月～3月事業予定告知、利用会員・援助会員登録更新手続き案内、第3回援助会員講習会・交流会募集、第2回援助会員講習会・援助会員フォローアップ研修報告 他

(10) ホームページでの情報提供

社会福祉協議会のホームページのリニューアルに伴い、ファミリー・サポート・センターのページも開設し、援助会員や利用会員、市民への情報提供を行った。

(11) 「近隣市ファミリー・サポート・センターアドバイザー交流会」への参加

近隣市でファミリー・サポート・センター事業を実施する行政、社協、NPO法人等のアドバイザーによる事例検討と情報交換会にセンター長とアドバイザー計3名が参加した。

日 程 平成26年12月3日(水) 午後13時30分～16時00分

会 場 障害者総合センター フレンドリー BC会議室

内 容 グループディスカッション

(12) 活動中のけが等への対応

援助会員の活動中のけが等への補償の一部として、「ファミリー・サポート・センター補償保険」に加入した。

(13) 担当所管課との調整会議の開催

本事業の担当所管課である国分寺市子育て支援センターと定期的に会議を開催し、事業の課題解決や方向性について協議した。本会より事務局長、センター長、アドバイザーが出席。

回	日 程	内 容
1	平成26年7月22日(火)	平成25年度事業報告、26年度事業、利用料金について
2	平成26年9月30日(火)	援助会員講習会、援助会員更新手続き、会員の情報共有について
3	平成27年1月27日(水)	会員更新の期限、活動時間と謝礼金、ひとり親支援、手引き印刷について
4	平成27年3月24日(火)	規則改正案、手引き印刷、新年度所管課、次年度事業計画について

(14) 「アドバイザー会議」の開催

担当者会議としてアドバイザー会議を開催し、事業の調整や困難ケースの調整等を行った。

開催日：4/1、5/13、6/10、7/1、7/29、9/2、10/21、11/25、1/6、2/7、3/10

□会議の開催状況

1. 三役会

正・副会長、常務理事の5名による三役会を開催し、理事会、評議員会等の議案の検討や緊急課題への対応について協議した。平成26年度は、1年間で11回開催。

回	開催月日	主な内容
1	平成26年 4月23日(水) 福祉センター	平成26年度会員会費増強運動の実施、平成26年度歳末たすけあい運動の実施、第31回国分寺まつり実行委員会「役員」「実行委員」の選出、平成26年度第2回社協ふくしのつどい、「表彰規程」一部改正について審議。「社協ホームページ」作成等について報告。
2	平成26年 5月15日(木) 福祉センター	平成25年度事業報告(案)、平成25年度一般会計決算報告(案)、平成25年度特別会計決算報告(案)、平成25年度財産目録(案)、平成25年度貸借対照表(案)、平成26年度第1回一般会計補正予算(案)、平成26年度第1回特別会計補正予算(案)、「個人情報保護規程」一部改正、「平成26年度第2回社協ふくしのつどい」開催、「平成26年度社協会員会費増強運動」実施、「国分寺市要保護児童対策地域協議会」参加について審議。下半期監査等について報告。
3	平成26年 6月17日(火) 福祉センター	「平成26年度第2回社協ふくしのつどい」開催、「平成26年度総合支援資金アフターフォロー事業」実施、「支え合いネットワーク推進事業」の見直し、「若者自立等支援体制整備事業」進捗状況について審議。平成26年度「敬老記念事業」協力、国分寺市防災会議委員委嘱依頼、「平成26年度国分寺市総合防災訓練」、「平成26年度第1回自治会町内会連絡会」開催等について報告。
4	平成26年 7月15日(火) 福祉センター	「平成26年度国分寺市総合防災訓練」、「平成26年度総合支援資金アフターフォロー事業」申請、生活福祉資金の生活保護世帯への貸付、国分寺市民生委員推せん会委員推薦、社会福祉法人はらからの家福祉会理事推薦について審議。「地域福祉計画」関係団体懇談会参加依頼、「地域福祉計画」市民ワークショップ、「平成26年度区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会」開催等について報告。
5	平成26年 9月2日(火) 福祉センター	平成27年度生活困窮者自立促進支援事業、「新会計基準システム」への対応、「支え合いネットワーク推進事業(まごころネットワーク)」、平成27年度社会福祉協議会の運営、「台風大雨災害義援金」募集について審議。「平成26年度総合支援資金アフターフォロー事業」、国分寺市表彰への本会理事等の推薦、「国分寺市就労支援地域連絡会」委員選任等について報告。
6	平成26年 10月7日(火) 福祉センター	平成27年福祉関係新年会、ここねっとシンポジウム、平成27年度委託関連事業、平成27年度社会福祉協議会の運営について協議。平成26年度三市社協連絡会、講座・イベントの開催、平成26年度赤い羽根共同募金の実施等について報告。

7	平成 26 年 11 月 18 日(火) 福祉センター	平成 26 年度第 2 回一般会計補正予算(案)、第 25 期評議員の補選、平成 27 年福祉関係団体新年会、平成 27 年度社協ふくしのつどいについて審議。平成 26 年度歳末助け合い・地域福祉活動募金、社会福祉法人の社会貢献活動等について報告。
8	平成 26 年 12 月 22 日(月) 福祉センター	「事務局職員の給与に関する規程」一部改正、平成 27 年福祉関係団体新年会、平成 27 年度ボランティア保険補助制度、「ここねっと推進助成事業実施要項」一部改正、「団体登録制度実施要項」一部改正、平成 27 年度本会会議等日程、「第 3 期国分寺市地域福祉活動計画」ならびに「社協強化発展計画」、社会福祉法人けやきの杜「苦情解決委員会」委員推薦について審議。平成 27 年東京都社会福祉協議会「賀詞交歓会」等について報告
9	平成 27 年 1 月 20 日(火) 福祉センター	本会協力員補選、平成 27 年度本会会議等日程、平成 27 年度予算について審議。「平成 27 年福祉関係団体新年会」開催、「平成 26 年度歳末たすけあい地域福祉活動募金」等について報告。
10	平成 27 年 2 月 24 日(火) 福祉センター	平成 27 年度三役会開催日程の調整、「平成 27 年度社協予算及び事業計画」方針、「事務局職員の給与に関する規程」一部改正について審議。「社会福祉法人指導検査」、「社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)」、平成 27 年度職員採用について報告。
11	平成 27 年 3 月 17 日(火) 福祉センター	平成 26 年度第 3 回一般会計補正予算(案)、平成 26 年度第 2 回特別会計補正予算(案)、平成 27 年度事業計画(案)、平成 27 年度一般会計予算(案)、平成 27 年度特別会計予算(案)、国分寺市社会福祉協議会定款一部改正、平成 26 年度指導検査結果報告への対応、経理規程一部改正、事務局職員に関する規程一部改正、介護保険運営協議会委員の推薦について審議。平成 27 年度事務局体制、福祉センター利用者協議会委員推薦等について報告。

2. 理事会

正副会長、常務理事を含む 17 名の理事と 2 名の監事による理事会を開催し、重要議案等の審議や検討、事業・会議等の報告を行った。平成 26 年度は、年間 10 回開催。

回	開催月日・会場	主な内容	出席者数
1	平成 26 年 4 月 1 日(火) 福祉センター	第 25 期会長・副会長互選、第 25 期常務理事指名、第 25 期会計理事指名。平成 26 年度事業及び会議開催予定等報告。	理事：17 名 監事：1 名
2	平成 26 年 5 月 15 日(木) 福祉センター	平成 25 年度事業報告(案)、一般会計決算報告(案)、特別会計決算報告(案)、財産目録(案)、貸借対照表(案)、平成 26 年度第 1 回一般会計・特別会計補正予算(案)、個人情報保護規定一部改正、社協ふくしのつどい、会員会費増強運動等について審議。監査報告、第 1 回評議員会、総合防災訓練等について報告。	理事：15 名 監事：1 名

3	平成 26 年 6 月 19 日 (木) 福祉センター	第 2 回社協ふくしのつどい、総合支援資金アフターフォロー事業、支え合いネットワーク推進事業見直し、若者自立等支援体制整備事業について審議。敬老記念事業、総合防災訓練等について報告。	理事：17 名 監事：1 名
4	平成 26 年 7 月 17 日 (木) 福祉センター	国分寺市総合防災訓練、総合支援資金アフターフォロー事業、生活福祉資金の生活保護世帯への貸付、国分寺市民生委員推薦会委員選出、はらからの家福祉会理事推薦について審議。国分寺市地域福祉計画、区市町村社協研究協議会、三市社協連絡会等について報告。	理事：17 名 監事：1 名
5	平成 26 年 9 月 4 日 (木) 福祉センター	生活困窮者自立支援事業、新会計基準システムへの対応、支え合いネットワーク推進事業、台風大雨義捐金募集について審議。表彰推薦等について報告。	理事：16 名 監事：1 名
6	平成 26 年 10 月 9 日 (木) 福祉センター	福祉関係団体新年会、ここねっとシンポジウム、委託事業関連、社会福祉協議会運営について審議。三市社協連絡会、赤い羽根共同募金運動等について報告。	理事：16 名 監事：1 名
7	平成 26 年 11 月 20 日 (木) 福祉センター	平成 26 年度第 2 回一般会計補正予算 (案)、第 25 期評議員補選、福祉関係団体新年会、ふくしのつどい、ボランティア保険補助制度、万葉の里理事推薦等について審議。平成 26 年度歳末たすけあい運動等について報告。	理事：16 名 監事：1 名
8	平成 27 年 1 月 22 日 (木) 福祉センター	協力員補選、事務局職員給与規定一部改正、平成 27 年度会議日程について審議。ボランティア保険補助制度、福祉関係団体新年会等について報告。	理事：17 名 監事：1 名
9	平成 27 年 2 月 26 日 (木) 福祉センター	事務局職員給与規定一部改正、地域福祉活動計画推進評価委員会、新会計ソフトリース契約について審議。社会福祉法人指導検査、社会保障・税番号制度、平成 27 年度職員採用等について報告。	理事：17 名 監事：0 名
10	平成 27 年 3 月 19 日 (木) 福祉センター	平成 26 年度第 3 回一般会計補正予算 (案)、第 2 回特別会計補正予算 (案)、平成 27 年度事業計画 (案)・社会福祉事業区分予算 (案)・収益事業区分予算 (案)、定款一部改正、指導検査対応、経理規程一部改正、職員規程一部改正、介護保険運営協議会委員推薦について審議。職員人事異動等について報告。	理事：16 名 監事：1 名

3. 評議員会

評議員 36 名で構成する評議員会を開催し、定款の改正や事業計画、予算・決算、理事選任等の重要案件についてご審議いただいた。平成 26 年度は、年間 3 回開催。

No.	開催月日・会場	主 な 内 容	出席者数
1	平成 26 年 5 月 29 日 (木) 福祉センター	平成 25 年度事業報告(案)、平成 25 年度一般会計決算報告(案)、平成 25 年度特別会計決算報告(案)、平成 25 年度財産目録(案)、平成 25 年度貸借対照表(案)、平成 26 年度第 1 回一般会計補正予算(案)、平成 26 年度第 1 回特別会計補正予算(案)について審議。平成 26 年度社協会員会費増強運動実施、平成 26 年度第 2 回社協ふくしのつどい開催等について報告。	24 名
2	平成 26 年 11 月 27 日(木) 福祉センター	平成 26 年度第 2 回一般会計補正予算(案)について審議。平成 26 年度上半期監査報告、評議員の補選等について報告。	27 名
3	平成 27 年 3 月 26 日 (木) 福祉センター	平成 26 年度第 3 回一般会計補正予算(案)、平成 26 年度第 2 回特別会計補正予算(案)、平成 27 年度事業計画(案)、平成 27 年度一般会計予算(案)、平成 27 年度特別会計予算(案)、国分寺市社会福祉協議会定款一部改正について審議。平成 27 年度事務局体制について報告。	24 名

4. 会計監査

本会監事 2 名による会計監査を年 2 回実施した。

名 称	実施月日	内 容
平成 25 年度 下半期会計監査	平成 26 年 5 月 12 日 (月)	平成 25 年度事業実施状況及び平成 25 年度下半期分の一般会計、特別会計、貸借対照表、財産目録等。
平成 26 年度 上半期会計監査	平成 26 年 11 月 11 日(火)	平成 26 年度上半期分の一般会計、特別会計、各基金に属する証拠書類等。

5. 経理監査

本会会計理事による内部経理検査を年 4 回実施した。

6. 税務顧問設置

本会の税務全般に関するアドバイザーとして、宮内会計事務所と業務委託契約を結んだ。

7. 職員会議等の開催

事務局業務の効率化を図るために、主任会及び担当会議等を随時開催した。

□関係機関・団体の委員会等への派遣等

1. 福祉関係団体への役職員の派遣

関係機関・団体等へ、本会役職員を派遣した。

団体名	役職等	派遣者	開催日等（任期）
国分寺市防災会議	委員	会長	7/2 (H26.7.1~28.6.30)
国分寺市地域包括支援センター 運営協議会	委員	事務局長	7/27、11/26.1/19 (H24.4.1~26.3.31)
東京経済大学国分寺地域インターン シップ・学生地域参加実施委員会	委員	事務局長	3/16
国分寺市要保護児童対策地域協議会	委員	事務局長	
国分寺市障害者虐待防止ネットワーク	代表者 会議	会長	2/2
	実務者 会議	事務局長	2/2
国分寺市高齢者虐待防止ネットワーク	実務者 会議	事務局長	12/12.2/2
国分寺市民生委員推せん会	委員	会長	平成26年7月22日~ 平成29年7月21日
社会福祉法人 はらからの家福祉会	理事・ 評議員	事務局長	2/20 (H26.10.26 28.10.25)
社会福祉法人 万葉の里	理事・ 評議員	事務局長	11/6,12/11,1/11 (H27.1.11~29.1.10)
社会福祉法人 ななえの里	理事・ 評議員	理事	(H27.2.25~29.2.24)
国分寺市健康福祉サービス協会	理事・ 評議員	事務局長	2/26 (H26.7.1~28.6.30)
国分寺市社会を明るくする運動 推進委員会	委員	事務局長	3/10 3/26ひまわりコンサート
国分寺市障害者福祉を進める会	委員	理事	
国分寺市障害者施設 お仕事ネットワーク	監事	事務局次長	4/10、5/22、6/12、 7/10、8/21、9/11、 10/9、11/13、12/11、 1/15、2/12、3/12
お仕事ネットワーク10周年記念事業（国分寺駅他）			12月18日~20日
国分寺市障害者自立支援協議会	委員	大内主任	5/18、8/31、11/30、 2/15

国分寺市介護保険運営協議会	委員	事務局次長	5/20、7/15、8/18、 10/27、12/1、2/3、 3/25 (H25.4.1~27.3.31)
国分寺市地域ケア会議	委員	事務局次長	7/28、3/23 (H.25.4.1~27.3.31)
国分寺市勤労者サービスセンター	評議員	事務局次長	5/28、3/27
国分寺市ハンディキャブ運営委員会	監事	事務局次長	5/17、6/14、11/12、 11/29 (H26.6.14~28.6.13)
国分寺市子ども・若者支援相談体制構築 検討会	アドバイザー	事務局次長	8/29、10/31、12/11、 1/15、2/12、3/4
社会福祉法人けやきの杜 苦情解決委員会	委員	事務局次長	(~H28.3.31)
国分寺市権利擁護部会	委員	職員	(H25.4.1~27.3.31)
第十小学校学校運営協議会	委員	職員	
恋ヶ窪公民館運営審議会	委員	職員	
国分寺市就労支援地域連絡会	委員	主任	
国分寺市福祉センター利用者協議会	委員	事務局長	
国分寺市生きがい推進事業協議会	委員	事務局長	10/31 (H26.10.1~28.9.30)
国分寺子ども・子育て支援円卓会議 (こっこっこ会議)	委員	職員	

上記の他にも、国分寺市等の時限的な検討会へ役職員を派遣した。

□定款の一部改正

平成 27 年 4 月 1 日より生活困窮者自立相談事業ならびに社会福祉法の改正に伴うファミリー・サポート・センター事業の第 2 種社会福祉事業化に伴い、本会定款の一部改正を行った。平成 26 年度第 11 回理事会及び平成 26 年度第 3 回評議員会で審議の上、所管庁である国分寺市へ定款変更申請を平成 27 年 3 月 31 日付けで行った。

□社会福祉法人指導検査

社会福祉法人の所管が東京都から国分寺市に移管されたことに伴い、下記のように国分寺市の指導検査を受けた。

検査後、平成 27 年 3 月 5 日付けで指導検査結果を文書で通知され、改善状況について理事会で審議し、改善状況報告書で回答した。

日 時	平成 27 年 2 月 16 日（月）17 日（火）午前 9 時 30 分～午後 5 時
会 場	国分寺市立福祉センター 第 3 会議室
根拠法令	社会福祉法第 56 条
検査対象	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
検査担当	国分寺市福祉保健部地域福祉課職員
出 席	北原会長、熊谷事務局長、牛田事務局次長、前田総務係長
検査対象	平成 26 年度事業計画、平成 25 年度事業報告、定款、経理規程、理事・監事・ 評議員名簿、法人組織図、法人登記簿謄本、資産関係書類、決算附属明細表、 資産・負債の内訳明細、現金・預金明細表、預金残高証明証、受託事業契約書、 職員名簿、各種規程 等